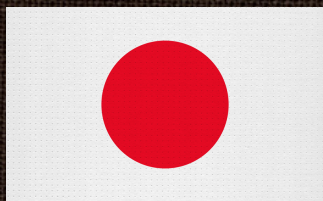


8月



Spirit Flames Global

Daily News

「人々の心に火を灯し、国々
を変革し、イエス・キリスト
のために世界を征服する」

- ジャン・メジャー 著



月 靈的復興

ハバクク書 3:2

「主よ、私はあなたの名声を聞きました。主よ、私はあなたの御業に畏敬の念を抱いています。どうか私たちの時代に、私たちの時代に、それらを繰り返してください…」

目次

第1週

8月1日：霊的復興の月－ハバク書3章2節	4
8月2日：霊的復興を引き寄せる方法－ヤコブ4:8	5
8月3日：復興運動家ジョン・ノックスから祈りを学ぶ－ヤコブの手紙5章16節	6
8月4日：偉大なビリー・グラハムから魂を救う方法を学ぶ パート1－箴言11章30節	7
偉大なビリー・グラハムから学ぶ魂の救済 パート2－箴言11章30節	8
8月5日：飢餓が影響を与えるよう祈りましょう－詩篇42:1	9
8月6日：魂の重荷－ローマ人への手紙 9:1-3	10

第2週

8月7日：魂を救う可能性を高めるためのステップ－マタイによる福音書28章19節	11
8月8日：福音を伝えることを恐れるな－ローマ人への手紙1章16節	12
8月9日：アズサのリバイバル－使徒行伝2章17節	13
8月10日：リバイバルの内なる超自然的な力－使徒行伝1章8節	14
8月11日：キリスト教徒の隣人を愛することを学ぶ－ヨハネによる福音書13章35節	15
8月12日：聖霊との関係を築く－第二コリント13章14節	16
8月13日：世俗的な快楽から自分を解放する方法－ヨハネの手紙一 2:15	17

第3週

8月14日：リバイバルにおける適切な断食の役割－マタイによる福音書 6:17-18	18
8月15日：霊的復興のための祈り方－詩篇85篇6節	19
8月16日：それは神の恵みによるものです－ゼカリヤ書4章6節	20
8月17日：主の喜びと幸福－ネヘミヤ記 8:10	21
8月18日：リバイバルにおける肯定的な宣言の役割－マルコによる福音書11章23節	22
8月19日：キリスト教の復興を維持する方法－テサロニケ人への手紙第一 5章19節	23
8月20日：イエス・キリストのために世界を勝ち取ろう－マルコによる福音書 16:15	24

第4週

8月21日：真理の力－ヨハネによる福音書 8章32節	25
8月22日：サタンとその策略を知らないでいてはならない－第二コリント2:11	26
8月23日：マモンに気をつけよ－マタイによる福音書 6:24	27
8月24日：リバイバルにおける礼拝の技術を学ぶ－ヨハネによる福音書4章24節	28
8月25日：危険な時代を理解する－テモテへの第二の手紙 3章1節	29
8月26日：キリスト教信仰を妥協してはならない－ローマ人への手紙12章2節	30
8月27日：リバイバルにおける預言の役割を理解する－テモテへの手紙第一 1章18節	31

第5週

8月28日：教会に犬がいる場合は注意しましょう－フィリピの信徒への手紙 3:2	32
8月29日：教会における偽信者や偽りの信者の兆候－マタイによる福音書 7:16	33
8月30日：周囲の霊的な雰囲気コントロールする－箴言18章21節	34
8月31日：家庭における霊的復興への呼びかけ－ヨシュア記24章15節	35

8月1日

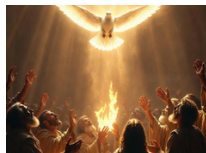
靈的復興の月

ハバク書 3:2

「主よ、私はあなたの名声を聞きました。主よ、私はあなたの御業に畏敬の念を抱いています。どうか私たちの時代に、私たちの時代に、それらを繰り返してください…」



リバイバルは単なる歴史的な出来事ではなく、今まさに起こりうる可能性です。歴史を通して、神は力強い働きをされ、人々の心を目覚めさせ、人生を変え、人々を神のもとへと引き戻してられました。リバイバルとは、神の臨在がより顕著になり、確信が深まり、神への渴望が増し、人生が変えられる時です。今月は、意識的に神を求め、神の御霊の新たな働きに備えるよう呼びかけられています。



靈的復興を理解する

1. リバイバルは神への渴望から始まる リバイバルは強制されるものではなく、引き寄せられるものです。クリス・オヤキロメ牧師は、「神は渴望に応えてくださる」と教えています。信者が神を深く求めるとき、リバイバルが動き始めます。
2. 復興は、組織化される前に個人的なものである すべての復興は個人から始まる。偉大なスコットランドの改革者ジョン・ノックスは、「スコットランドを私にくれ、さもなくば私は死ぬ！」と叫んだ。彼の個人的な渴望が、全国的な影響をもたらした。
3. リバイバルは確信と変革をもたらす 神が働かれるとき、人々の心は変わる。チャールズ・フィニーのリバイバルは、罪に対する深い確信と真の変革によって特徴づけられた。
4. リバイバルには神との一致が不可欠である。妥協的な生き方ではリバイバルは持続しない。神は誠実さと委ねる心があるところに働かれる。
5. リバイバルは個人を超えた影響を及ぼす 真のリバイバルは広がる。それは家族、地域社会、そして国家にまで影響を及ぼす。

閉会の祈り

毎日の告白

私は神を渴望しており、私の中で信仰の覚醒が始まります。

祈り

天の父よ、私の心を生き返らせてください。私の心に渴望を燃え立たせ、私の人生があなたの御業のための器となりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

霊的な再生を引き寄せる方法

ヤコブ4:8

「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてくださる。」



リバイバルは偶然起こるものではありません。それは引き寄せるものです。歴史を通して、神の真の働きはすべて、飢え渇き、祈り、そして身を委ねることによって自らを準備した人々によって先行されてきました。神は人々にリバイバルを強制するのではなく、深く神を求める人々に応えてくださいます。リバイバルを望むなら、神の臨在を引き寄せる条件を自ら作り出さなければなりません。



復活を引き寄せる方法を理解する

1. 飢えこそがリバイバルの土台 リバイバルは願望から始まります。ラインハルト・ボンケはよく「福音は、適切な時期に届けられなければ良い知らせにはならない」と言っていましたが、この切迫感は神と魂への飢えによってもたらされたものでした。クリス・オヤキロメ牧師は「神は、求められるところに働かれる」と教えています。無関心な心ではリバイバルを維持することはできません。飢えだけがそれを可能にできるのです。
2. 祈りは雰囲気を整える 歴史上のあらゆるリバイバルは祈りから生まれてきました。ジョン・ノックスの熱心な祈りの生活はスコットランドを揺るがしました。ヨンギ・チョ博士は「祈りは神の働きを解き放つ鍵である」と教えています。祈りが増えると、霊的な活動も増えます。
3. 聖潔は神の働きを支える 神は妥協を許さない。キャスリン・クールマンは、神の臨在を迎えるためには清さが不可欠であると強調した。罪が容認されている場所では、リバイバルは継続できない。
4. 継続性が霊的な勢いを生み出す 霊的復興は一瞬にして起こるものではなく、継続性によって維持されるものです。スミス・ウィグルズワースは規律ある霊的生活を送り、それによって絶え間ない力の中で歩むことができました。
5. 期待は現実化を引き寄せる 信仰は神が働かれることを期待する。預言者ウエバート・エンジェルは「期待は奇跡の温床である」と教えている。リバイバルを期待するとき、あなたはそれを受け入れる態勢を整えているのだ。

閉会の祈り

毎日の告白

私は神を渴望しており、私の人生は神の臨在と力を引き寄せます。

祈り

天の父よ、あなたへの渴望を増し加えてください。祈ること、清らかな歩みをする、そしてあなたの御業を待ち望むことを教えてください。私のうちにリバイバルが始まりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

8月3日

復興運動家ジョン・ノックスから祈りを学ぶ

ヤコブの手紙 5:16

「義人の祈りは力強く、効果的である。」



ジョン・ノックスは穏やかな祈りで知られていたわけではなく、切実で情熱的、そして力強い執り成しの祈りで知られていた。彼の有名な叫び「スコットランドを私に与えよ、さもなくば私は死ぬ」は、感情的な誇張ではなく、深い重荷と精神的な切迫感の表れだった。彼の祈りはあまりにも影響力が大きかったため、支配者でさえ彼の執り成しを恐れたほどだ。これは、誠実さと熱意をもって行われる祈りが、国家に影響を与える力を持つことを示している。



リバイバル祈禱を理解する

1. 祈りは深い重荷から生まれるべきである。ジョン・ノックスは気楽に祈ったのではなく、切迫感をもって祈った。真の復興の祈りはルーティンワークではなく、神の働きを見たいという深い願いに突き動かされるものである。
2. 祈りは神の御心に沿ったものであるとき、権威を持つ。クリス牧師は、「効果的な祈りとは、神の御言葉に沿った祈りである」と教えている。ノックスの祈りが力強かったのは、それが神の目的に基づいていたからである。
3. 祈りには粘り強さが不可欠である リバイバルは一度の祈りによって起こるものではありません。それは、継続的な執り成しの祈りによって起こるのです。チャールズ・フィニーは、リバイバルの鍵として粘り強い祈りを強調しました。
4. 祈りは犠牲を伴うものでなければならない リバイバルのための祈りには、時間、エネルギー、そして献身が必要です。それは都合の良いものではなく、意図的なもののなのです。
5. 祈りは真の変化をもたらす ノックスの祈りは国全体に影響を与えた。信者が正しく祈れば、変化は必ず訪れる。

閉会の祈り

毎日の告白

私の祈りは力強く、効果的であり、神の御心に沿ったものです。

祈り

天の父よ、情熱と忍耐をもって祈ることを教えてください。私の祈りが変化をもたらし、あなたの御心に沿うものとなりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

8月4日

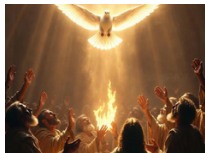
偉大なビリー・グラハム から魂を救う術を学ぼう

箴言 11:30

「義人の結ぶ実 は 命の木であり、魂を救う者は賢い。」



魂を救うことは、神の御心の最も明確な表現の一つです。聖書全体を通して、神は迷い、傷つき、神から遠く離れている人々に手を差し伸べておられることが示されています。ビリー・グラハムの生涯は、この重荷を体現する現代における最も偉大な例の一つです。彼は、娯楽や流行、あるいは個人的な名声のために宣教活動を行ったものではありません。彼はただ一つの明確な使命、すなわちキリストを宣べ伝え、人々を救いへと導くことを中心に活動を築きました。これは、すべての信者が学ぶべき教訓です。魂を救うことは、壇上で伝道する者だけのものではありません。それは、すべてのクリスチャンの召命の一部なのです。あなたがキリストにあるならば、あなたは誰かの永遠を変える力を持つメッセージを託されているのです。



ビリー・グラハムの模範を通して魂の救済を理解する

1. 魂の救いはキリストに焦点を当て続けるべきである ビリー・グラハムのメッセージが力強かったのは、イエス・キリストを中心としていたからである。彼は複雑な哲学や人間の知恵に頼ることはなかった。彼は罪、悔い改め、救い、そして十字架について明快に説いた。クリス・オヤキロメ牧師は、「福音は、キリストが啓示されるとき、救いへと導く神の力である」と教えている。魂の救いは、メッセージが自分自身ではなくイエスを中心としているときに効果を発揮する。人々はあなたの意見よりも、人生を変える福音の真理を必要としているのだ。

2. 説教の簡潔さは弱さを意味するものではない ビリー・グラハムは、明確なメッセージの力を理解していたからこそ、何百万人もの人々に福音を伝えることができました。多くの信者は、福音を伝える前にすべてを知っておく必要があると考えていますが、魂を救うことは、信仰をもって語られるシンプルな真理から始まることが多いのです。ラインハルト・ボンケもまた、福音は大衆に届くためには理解しやすいものでなければならないと信じ、明快かつ切迫感をもって説教しました。信者は、自分が完璧だと感じるまで伝道活動を待つ必要はありません。キリストを知っているなら、あなたはすでに分かち合う価値のあるメッセージを携えているのです。

閉会の祈り

毎日の告白

私は賢明な魂の救済者であり、私を通してキリストの光が多くの人々の人生に届く。

祈り

天の父よ、福音を伝える特権を与えてくださり、感謝いたします。キリストのために人々の魂に手を差し伸べる知恵と慈しみと勇気を私にお与えください。私の人生があなたの愛を映し出し、私の言葉が人々を救いへと導きますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

8月4日

偉大なビリー・グラハム から魂を救う術を学ぼう

箴言 11:30

「義人の結ぶ実 は 命の木であり、魂を救う者は賢い。」



3. 魂を救うには思いやりが不可欠 人々は、メッセージが真の愛から発せられているかどうかを感じ取ることができます。ビリー・グラハムの伝道活動は、真実だけでなく、思いやりにも満ちていました。彼は単なる演説家としてではなく、人々のことを深く案じる人として語りました。預言者エマニュエル・マカンディワは、目的は成果ではなく愛によって推進されなければならないとよく教えています。魂を救うとは、霊性を証明しようとするものではありません。人々を救うことができる真実を伝えるほど、人々を愛することなのです。

4. 継続は時間の経過とともに大きな影響力を生み出す ビリー・グラハムは一日で国々に影響を与えたわけではありません。彼は長年にわたって忠実であり続けました。これは、魂を救うことは単なる出来事ではなく、継続という生き方そのものであることを教えてくれます。スミス・ウィグルズワースの人生もまた、霊的な事柄において一貫性を示していました。神にいつでも応じられるようにし、祈り続け、キリストを宣べ伝え続ける信者は、時間をかけて実を結ぶでしょう。忠実な証しの力を決して過小評価してはなりません。

5. すべての魂には永遠の価値がある 魂を救うことが非常に重要な理由の一つは、すべての人が永遠の価値を持っているからです。神の目には、魂は決して安っぽいものではありません。ビリー・グラハムは、群衆の背後には、永遠の運命がかかっている人々がいることを理解していました。信者が神の目を通して人々を見ると、伝道は義務ではなく、愛の重荷となるのです。あなたの会話、証し、招待、祈りが、誰かの永遠の転機となるかもしれません。

閉会の祈り

毎日の告白

私は賢明な魂の救済者であり、私を通してキリストの光が多くの人々の人生に届く。

祈り

天の父よ、福音を伝える特権を与えてくださり、感謝いたします。キリストのために人々の魂に手を差し伸べる知恵と慈しみと勇気を私にお与えください。私の人生があなたの愛を映し出し、私の言葉が人々を救いへと導きますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

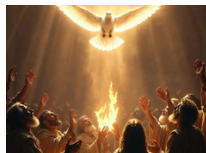
飢餓が影響を与えるよう祈りましょう

箴言 11:30

「義人の結ぶ実は命の木であり、魂を救う者は賢い。」



霊的な影響力は、才能や野心、知名度から始まるものではありません。それは飢えから始まります。飢えこそが、人を日常を超えて神を求めるように駆り立てる原動力です。飢えこそが、信者に味気なく力のないキリスト教生活を拒絶させるのです。多くの人は影響力を望みますが、それを生み出す飢えを望みません。歴史上のあらゆる真の神の働きは、安楽や承認、そしてありきたりな宗教よりも神を求めた人々によって成し遂げられてきました。もしあなたが霊的な影響力を持つ人生を送りたいと願うなら、飢えを求めて祈らなければなりません。



インパクトを生み出す飢餓を理解する

1. 飢えは霊的な深みへの入り口です。飢えた心は表面的なキリスト教に満足しません。祈り、御言葉、そして神との交わりへとさらに深く進んでいきます。ジョン・ノックスの切実な祈りの生活は、聖なる飢えによって支えられていました。彼は宗教的な活動に満足せず、神が彼の国で働いてくださることを切望していました。クリス牧師は、「神へのあなたの渴望の度合いが、あなたの人生における神の働きのレベルに影響を与える」と教えています。影響力を得たいなら、まず神への渴望を育む必要があります。

2. 飢えはあなたを安楽から押し出す 安楽はリバイバルと影響力の敵の一つです。飢え渴いた信者は、霊的な受動性に満足し続けることはできません。ラインハルト・ボンケは魂とリバイバルへの飢えに燃え、この飢えが彼を大規模な福音伝道へと駆り立てました。飢えは信者を早起きして祈り、御言葉に長く留まり、従順においてより意識的になるように促します。飢えが存在するとき、言い訳は力を失い始めます。

3. 飢えは神の臨在を引き寄せる 神は、心から神を求める者に応えてくださいます。聖書には、私たちが神に近づけば、神も私たちに近づいてくださると書かれています。預言者ウエバート・エンジェルは、「真の願いがあるところに、神の訪れが実現する」と教えています。飢えは、価値を表明するものであるゆえに、神との出会いを招きます。神を渴望するとき、あなたは神に、神の臨在が他の何よりも大切であることを伝えているのです。

4. 飢えは重荷とビジョンを生み出す 霊的に飢えている人は、個人的な祝福だけを求めるものではありません。彼らは影響力を求めるようになります。魂が救われ、人生が変わり、神がその地を照らすのを見たいと願うのです。チャールズ・フィニーの覚醒への重荷は、深い霊的な渴望から生まれました。飢えは信者の焦点を自己保身から神の国の影響力へと変えます。それは神にとって大切なことへの心を広げるのです。

5. 飢えは祈り求め、守らなければならない 信者は時として、気を散らすもの、妥協、あるいはルーティンによって飢えを失ってしまうことがあります。だからこそ、飢えを絶えず祈り求めなければならないのです。チヨ・ヨンギ博士は、霊的な火は意図的に維持されなければならないと強調しました。飢えを満たすものは受け入れ、飢えを消し去るものは取り除かなければなりません。祈り、礼拝、聖書、そして従順は飢えを守ります。飢えが保たれれば、影響力は必ず現れます。

閉会の祈り

毎日の告白

私の心は神への渴望で燃え上がり、その渴望が霊的な影響力を生み出す。

祈り

天の父よ、あなたへの渴望を増し加えてください。あなたの臨在に満たされず、無気力になったり、満足したりすることが決まらないようにしてください。私の人生があなたの御国のために影響力を持つ器となるまで、私の心を奮い立たせてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

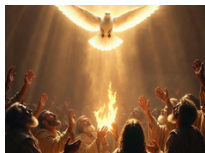
8月6日

魂の重荷

ローマ人への手紙 9:1-3

「私の心には、深い悲しみと絶え間ない苦悩が渦巻いている…我が民のために…」

魂への重荷は、信者が神の御心に寄り添い始めたことを示す最も明確な兆候の一つです。多くのクリスチャンは祝福や恵み、そして突破口を求めますが、真の復興は、心が神の御心と向き合い始めた時に訪れます。神にとって魂は深く大切なものです。天は、一人の罪人が悔い改めることを喜びます。つまり、神と親密に歩む信者は、やがて周囲の失われた人々の重みを感じ始めるのです。魂への重荷は、単なる感情ではありません。それは、祈り、思いやり、切迫感、そして行動を生み出す霊的な重荷なのです。



魂の重荷を理解する

1. 魂への重荷は神の御心を反映する 神は失われた魂を深く案じておられます。ビリー・グラハムがあれほど切迫した説教をしたのは、彼が永遠を理解していたからです。彼の重荷は、単に大規模な集会のためではなく、人々が救われるためでした。クリス牧師は、「神の考えを受け入れると、神が氣にかけられることに関心を持つようになる」と教えています。魂への重荷は、信者が天の優先事項により近づいていることを示しています。
2. 重荷が祈りによる執り成しを生み出す 心が魂のために重荷を負うようになると、祈りは変化し始めます。それはより意図的で、より切迫したものになります。チャールズ・フィニーは、リバイバルが起こる前に祈りの中で深い苦悩があったことをよく語っていました。このような祈りは気まぐれなものではありません。それは、人々が迷い、神の介入を必要としているという感覚に突き動かされています。重荷を負った信者は、闇について不平を言うだけでなく、闇に立ち向かう祈りを捧げ始めます。
3. 重荷は裁きではなく同情を生み出す 魂に対する真の重荷を持つ人は、罪を見るだけでなく、救いの必要性を見ます。ラインハルト・ボンケは罪人をただ非難するのではなく、福音を携えて彼らのもとへ駆け寄りました。預言者エマニュエル・マカンディフは、人々を救済という視点から見る重要性をしばしば強調しています。重荷は心を和らげます。それは信者が傲慢ではなく同情をもって対応することを可能にします。
4. 重荷は伝道活動へと導く 行動へと駆り立てない重荷は不完全です。多くの伝道者がその世代に大きな影響を与えたのは、彼らがただ何かを感じただけでなく、行動を起こしたからです。ビリー・グラハムは説教をし、ボンケは旅をし、ノックスは祈り、フィニーは人々に悔い改めを呼びかけました。魂への重荷は、証しをし、人々を招き、語り、祈り、そして福音を生活の中に広めるための空間を作るよう、あなたを駆り立てるはずで
5. 重荷は神との交わりを通して支えられなければならない 魂の重荷は感情だけで支えられるものではありません。それは神の臨在の中で支えられるものです。信者が祈りや御言葉から離れてしまうと、魂のための重荷は薄れてしまう可能性があります。チョ・ヨンギ博士は、祈りによって神の国の優先事項が心に生き続けると教えています。魂のための重荷を担うためには、彼らのために御子を与えてくださった方に寄り添っていなければなりません。

閉会の祈り

毎日の告白

私は魂に対する神の心を宿しており、私の人生は救済と慈悲の器である。

祈り

天の父よ、私の中に魂へのより深い思いを授けてください。私の心が、失われた魂へのあなたの愛を映し出すことができますように。祈り、思いやり、そして慈しみと切迫感をもって行動することを教えてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

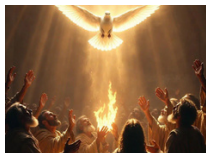
8月7日

魂を勝ち取る可能性を 高めるためのステップ

マタイによる福音書 28:19

「それゆえ、行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ…」

魂を救うことは、単なる召命ではなく、霊的な成熟、準備、そして実践を通して成長するスキルでもあります。多くの信者は伝道したいと願っていますが、準備不足、不安、あるいは効果がないと感ずることがあります。しかし、朗報があります。魂を救う可能性は高めることができるのです。あなたが成長を望むなら、神はあなたが人々に福音を伝える力をより効果的にしてください。信者が愛、知識、大胆さ、祈り、そして聖霊への感受性を組み合わせることで、伝道はより力強くなります。



魂を勝ち取る可能性を高める方法を理解する

- 1. 福音についての知識を深める** 信者は自分が伝えるメッセージを理解していなければなりません。ビリー・グラハムが効果的だったのは、福音を明確に理解し、一貫して説教していたからです。クリス牧師は「明確さが自信を生む」と教えています。救い、恵み、悔い改め、そしてキリストの働きを理解すれば、それを他の人に説明する際の効果も高まります。混乱した証言はほとんど影響力を持ちませんが、明確な証言は力強いものです。
- 2. 祈りを通して大胆さを育む** 大胆さは必ずしも自然に身につくものではありません。多くの場合、祈りを通して培われます。初期の教会は大胆さを求めて祈り、神はそれに応えられました。ジョン・ノックスの祈りの生活は彼に並外れた勇気を与えました。ヨンギ・チョー博士もまた、祈りは外的な宣教のための内なる力を築くと強調しました。魂を救う可能性を高めたいなら、大胆さを求めて具体的に祈りましょう。
- 3. 聖霊への感受性を高める** 効果的な伝道は、ただ多く話すことだけではありません。神の声に耳を傾けることも重要です。聖霊は、誰が準備ができていて、何を言うべきか、どのように言うべきかを知っています。ラインハルト・ボンケは伝道において聖霊の導きに大きく頼っていました。預言者ウエベルト・エンジェルは、識別力があれば、人の心が開かれているかどうかを知ることができるかと教えています。聖霊の声に耳を傾ける信者は、伝道においてより実り豊かになります。
- 4. 継続的かつ意図的に実践する** 魂を救う力は、実践を重ねることで成長します。実践しなければ、ためらいがちになってしまいます。スミス・ウィグルズワースは行動の人でした。彼は信仰は行動を伴うべきだと信じていました。同様に、伝道も実践によって成り立つものです。会話、招待、励まし、証し、そして明確な福音の伝達から始めましょう。実践を重ねるにつれて、自信と効果は高まっていきます。
- 5. 人々に真の愛を抱く** 愛のない技術は空虚なものとなる。魂を救うには、人々が救われることを心から願う気持ちが必要である。ビリー・グラハムのメッセージが力強かったのは、確信と慈悲の心に満ちていたからである。人々はあなたが本当に気にかけていると感じると、より心を開いてくれる。愛は、神ご自身の性質を反映するものであるため、伝道において最も強力な力の一つである。

閉会の祈り

毎日の告白

私は魂の勝利者として、知恵、大胆さ、そして効果性において成長していく。

祈り

天の父よ、私の魂を救う力を高めてください。明晰さ、大胆さ、感受性、そして思いやりを私に与えてください。キリストのために人々に働きかける力を、より効果的に発揮できるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

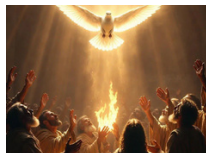
福音を伝えることを恐れるな

ローマ人への手紙 1:16

「わたしは福音を恥じません。福音は救いをもたらす神の力だからです。」



恐れは伝道活動における最大の敵の一つです。多くの信者は福音の真実性を知っているが、拒絶されることへの恐れ、恥をかくことへの恐れ、知識不足への恐れ、あるいは他人の意見への恐れから、福音を伝えることをためらいます。敵は恐れを利用して、人々に命をもたらす可能性のある声を封じ込めようとしています。しかし、福音は決して隠されるべきものではありません。福音には力があります。信者は、神が命じられたことを恐れによって妨げられてはなりません。



伝道における恐怖を克服する方法を理解する

1. 人への恐れを克服しなければならない 信者が沈黙を守る最大の理由の一つは、人々のことを気にしすぎるからです。ビリー・グラハムは、人よりも神を恐れていたため、大統領や群衆、国家の前で説教しました。クリス牧師は、「神を意識しながら、同時に人に支配されることはできない」と教えています。人々の反応よりも神の使命を意識すれば、恐れは制御を失い始めます。
2. 福音には力があり、あなたにはない。多くの人は、自分の働きにすべてがかかっていると思い込んで恐れています。しかし、力は福音そのものにあります。ラインハルト・ボンケは、福音は単なる言葉ではなく、救いへと導く神の力であると繰り返し述べていました。つまり、あなたの責任はそれを忠実に伝えることです。心を悟らせ、変えるのは神なのです。
3. 大胆さは実践を通して育まれる 大胆さは実践することで強まります。キリストを分かち合うほど、再び福音を伝えることが容易になります。スミス・ウィグルズワースは、恐れが消えるのを待って大胆になったわけではありません。彼は信仰をもって行動しました。従順さが高まると、恐れはしばしば小さくなります。今いる場所から始めれば、自信は育っていくでしょう。
4. 魂はあなたの快適さよりも大切です。魂への重荷は、恐れを打ち破る助けとなります。人々が救いを必要としていることを真に理解すれば、あなたの不快感は彼らの必要性に比べれば小さくなります。預言者エマニュエル・マカンディワは、神の国を意識することで個人の優先順位が変わると教えています。永遠があなたの心の中で現実のものとなったとき、伝道はもはや選択肢ではなくなります。
5. 聖霊があなたの語りを助けてくださる 福音を伝えるとき、あなたは一人ではありません。聖霊があなたの助け手です。聖霊は、言葉、大胆さ、そして知恵を与えてくださいます。チヨ・ヨンギ博士は、聖霊が信者に証しをする力を与えると教えています。聖霊に頼ることで、あなたは自分の力では言えなかったことを語るができるようになるでしょう。

閉会の祈り

毎日の告白

私は福音を恥じることはなく、聖霊の力によって大胆に語ります。

祈り

天の父よ、私を恐れと恥からお救いください。あなたが私を遣わされる場所ならどこへでも、福音を伝える勇気で満たしてください。私の人生と言葉が、ためらうことなくキリストを現しますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

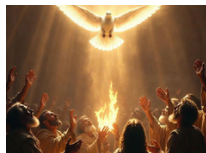
「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

アズサ・リバイバル

使徒行伝 2:17

「終わりの日に、わたしはすべての人にわたしの霊を注ぐ」と神は言われる。

アズサ・ストリート・リバイバルは、現代教会史において最も重要なリバイバルの一つとして今も語り継がれています。それは、人間の名声や富、あるいは洗練された演出に基づいたものではありませんでした。飢え渴き、謙遜、悔い改め、祈り、そして聖霊の目に見える働きによって特徴づけられたのです。ウィリアム・J・シーモアの指導の下、神は諸国に影響を与え、世界の教会を再構築する働きをされました。アズサのリバイバルは、リバイバルは外見上の偉大さに依存するのではなく、神への献身と神の臨在に依存することを私たちに教えてくれます。



アズサ・リバイバルを理解する

1. リバイバルは質素な場所から始まる アズサは有名な大聖堂で始まったものではありません。簡素な伝道所で始まったのです。これは、リバイバルは場所や地位、外見とは関係なく、神の臨在が重要であることを示しています。ウィリアム・シーモアは世俗的な基準では高位ではありませんでしたが、神に身を委ねていました。キャスリン・クールマンは、神は金の器ではなく、身を委ねる器を探しているとよく言っていました。アズサは、神が身を委ねる者を見つけたとき、火を送ることができるということを証明しています。

2. 謙遜は神の働きを引き寄せる アズサの人々は、人からの称賛ではなく、神を切望していました。シーモアの指導は謙遜さによって特徴づけられていました。彼はしばしば木箱に頭を入れて祈り、神を求めました。このような謙遜さが、神の栄光のための空間を生み出したのです。クリス牧師は、傲慢さは神の働きを阻害するが、謙遜さは聖霊が働くための空間を生み出すと教えています。肉が小さくなり、神が崇められるところに、リバイバルは繁栄するのです。

3. 聖霊がリバイバルの中で自由に現れる アズサでは、祈り、悔い改め、異言、癒し、そして超自然的な現象が起きました。しかし、より深い教訓は、聖霊が歓迎され、従われたということです。リバイバルは単なる感情的な高揚ではありません。それは神の働きです。聖霊は消えることはありませんでした。預言者ウエバート・エンジェルは、信者は聖霊を敏感かつ敬意をもって迎え入れることを学ばなければならないと教えています。聖霊が自由に働くことを許される場所では、リバイバルは増大します。

4. リバイバルは元の場所を超えて広がる アズサの最も注目すべき点の1つは、その世界的な影響力でした。宣教師や牧師たちは、その火を多くの国々に運びました。これは、リバイバルは決して限定されたままではいられないことを教えています。それは、献身する人々を通して広がるのです。ラインハルト・ボンケの働きもこの原則を反映していました。一人の人が運ぶ火は、多くの人々に影響を与えることができるのです。リバイバルが本物であれば、それは増殖します。

5. リバイバルには絶え間ない渴望と祈りが必要 アズサのリバイバルは宣伝活動から始まったものではありません。祈りの集会和神への探求から始まったのです。リバイバルは、それを生み出したのと同じものによって維持されます。祈りが衰え、渴望が薄れ、妥協が入り込むと、リバイバルは弱まります。だからこそ、どの世代も新たに神を求めなければならないのです。リバイバルは歴史によって受け継がれるものではありません。現在において追求されなければならないのです。

閉会の祈り

毎日の告白

私は聖霊の新たな働きを切望しており、私の人生は真の復興に向けて開かれています。

祈り

天の父よ、私の内にリバイバルの炎を燃え立たせてください。謙遜、祈り、そして委ねることを私に教えてください。あなたの御霊が私の人生に自由に働きかけ、私を通して他の人々にリバイバルを広めることができますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

復活の中の超自然的な力

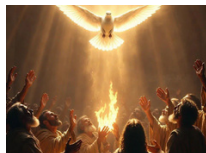
使徒行伝 1:8

「しかし、聖霊があなた方に臨むとき、あなた方は力を受けるでしょう…」



リバイバルとは、単に感情が高ぶったり、集会が大きくなったりすることではありません。真のリバイバルの核心は、超自然的な力にあります。神がご自身の民をリバイバルされるとき、聖霊は罪を悟らせ、癒し、解放し、回復させ、変容させる働きを始めます。リバイバルが力を持つのは、それが人間の熱意ではなく、聖霊によって推進されるからです。この力は、見せびらかしや傲慢のために与えられるものではありません。キリストを栄光に輝かせ、教会を目覚めさせ、失われた魂に福音を伝えるために与えられるのです。

リバイバルにおける超自然的な力の理解



1. リバイバルの力は聖霊から来る 超自然的な力の源は、人格、才能、あるいは人間の努力ではありません。それは聖霊です。ウィリアム・シーモアはアズサでこのことを理解していました。焦点は人間ではなく聖霊に当てられていました。クリス牧師は「聖霊がなければ、キリスト教は単なる宗教になってしまう」と教えています。リバイバルの力は、神ご自身が民の中で働いておられる証拠です。

2. 超自然的な力が確信と変革をもたらす 真の復興の力は、しるしを生み出すだけではありません。人々の心を変える力があります。チャールズ・フィニーの集会は、神の臨在が働いていたため、強い確信に満ちていました。人々は涙を流し、悔い改め、神に立ち返りました。これは、超自然的な力が目に見える奇跡だけではないことを示しています。確信そのものが、神の力が人間の心に触れる奇跡なのです。

3. リバイバルの力は癒しと解放をもたらす リバイバルの歴史を通して、超自然的な癒しと解放はしばしば神の働きに伴って起こりました。ジョン・G・レイク、スミス・ウィグスワース、キャスリン・クールマンは皆、それぞれ異なる方法でこの現実を実証しました。その目的は人々を楽しませることではなく、キリストの支配を明らかにすることでした。リバイバルが起こると、闇の力が試され、神の命が目に見える形で現れます。

4. 超自然的な力はキリストに人々の注意を向けさせる リバイバルの力は常に人々をイエスへと導くものでなければなりません。ラインハルト・ボンケは十字架につけられ復活したキリストを説き、奇跡がそれを裏付けました。預言者エマニュエル・マカンディワもまた、力は人ではなく神を栄光に輝かせるものでなければならずと強調しています。力が自己中心的になると、それは墮落します。しかし、力がキリストを明らかにするとき、信仰が高まり、魂はキリストへと引き寄せられます。

5. 信者は、リバイバルの力を運ぶために謙遜で従順でなければなりません。超自然的な力は、傲慢さによって安全に運ぶことはできません。ウィリアム・シーモアの謙遜さによって、神は彼に並外れた訪れを委ねることができた。ヨンギ・チョー博士は、聖霊への依存を常に中心に据えなければならずと教えた。リバイバルの力を運びたいと願う信者は、常に身を委ね、祈り、渴望し続けなければならない。力は神のものであり、神はそれを従順な器に委ねるのである。

閉会の祈り

毎日の告白

聖霊は私の中で力強く働き、私の人生は神の復興の力の証しを宿している。

祈り

天の父よ、私をあなたの聖霊で新たに満たしてください。真の霊的復興の力が私の人生に働き、罪を悟らせ、癒し、解放し、変容させてください。あなたが私をあなたの栄光のために用いてくださる時、私を謙遜で従順な者としてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

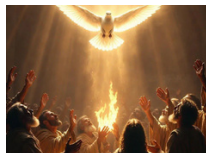
キリスト教徒の隣人を愛することを学ぶ

ヨハネによる福音書 13:35

「あなたがたが互いに愛し合うならば、それによってすべての人が、あなたがたがわたしの弟子であることを知るでしょう。」



真のキリスト教の最も明確な兆候の一つは愛です。リバイバルは、祈祷会や霊的な現象、熱烈な礼拝だけで測られるものではありません。信者同士の接し方によっても測られるのです。多くの人は権力や影響力、霊的な体験を求めますが、キリスト教徒の隣人を愛するという単純な戒めを怠っています。しかし、イエスは愛こそが私たちがイエスに属している最も力強い証拠の一つであると明言しました。真のリバイバルを歩みたいと願う信者は、仲間の信者を心から、犠牲を払いながら、そして一貫して愛することを学ばなければなりません。



キリスト教徒の隣人を愛することの重要性を理解する

1. 愛こそが弟子であることの証 イエスは、世の人々が私たちの騒々しさ、知識、活動によって私たちを知るとは言われませんでした。イエスは、世の人々が私たちの愛によって私たちを知ると言われました。クリス・オヤキロメ牧師は、「愛こそが神の国の道である」と教えています。もし私たちが仲間の信者を愛することができないなら、私たちの霊的生活に何か問題があるのです。愛のないリバイバルは、キリストの性質のない宗教になってしまいます。

2. 愛はキリストの体の結束を守る 敵は常に、侮辱、嫉妬、争い、誤解を通して信者を分裂させる方法を探しています。チャールズ・フィニーは、教会内の関係が壊れるとリバイバルが弱まる可能性があることを理解していました。愛は分裂が破壊しようとするものを癒します。愛は信者が平和、謙遜、そして力強く共に歩むことを可能にします。真の愛があるところには、神が働かれるのに好ましい雰囲気が生れます。

3. 愛には成熟と無私が必要 他人を愛することは必ずしも容易ではありません。時には忍耐、赦し、そして犠牲が求められます。キャスリン・クールマンは、聖霊の優しさ、信者が聖霊を悲しませる態度を避けるべきであることをしばしば強調しました。愛は単なる感情ではありません。それは、肉体が異なる反応を望んだとしても、恵みをもって応えることを選択することです。信仰が新たにされた信者は、苦々しさや利己心を捨てることを学びます。

4. 信者への愛はキリストへの愛を反映する 神に属する人々を愛することを拒みながら、神を愛していると主張することはできません。預言者エマニュエル・マカンディワは、「神への愛は、人との接し方において実践的に表れなければならない」と教えています。クリスチャンの隣人を愛するとは、彼らのために祈り、彼らを褒め称え、彼らを支え、分裂の道具となることを拒否することです。この愛はキリストの品性を反映するものです。

5. 愛はリバイバルと証しを強める 信者たちが心から互いを愛し合うとき、彼らの証しはより力強くなります。ラインハルト・ボンケは大勢の聴衆に説教しましたが、福音そのものが最も信憑性を持つのは、教会が自らが宣言する愛を体現しているときです。愛に満ちた教会は魅力的になり、分裂した教会は弱くなります。もしあなたが、人生においてリバイバルを生き生きと保ちたいと願うなら、心の中に愛を常に活発に保たなければなりません。

閉会の祈り

毎日の告白

私はキリスト教徒の隣人に対して愛をもって接し、私の人生はキリストの本質を反映している。

祈り

天の父よ、心から深く愛することを教えてください。私の心から、憤り、傲慢、利己心を取り除いてください。他の信者たちに対して、平和と謙遜、そして真の思いやりをもって歩むことができるよう助けてください。私の人生が、あらゆる面であなたの愛を反映するものとなりますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル

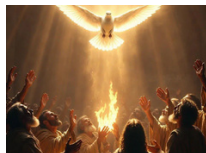
8月12日

聖霊との関係を築く

コリント人への手紙第二 13:14

「主イエス・キリストの恵み、神の愛、そして聖霊の交わりが、皆様と共にありますように。」

聖霊は、単に体験する力や用いるべき力ではありません。聖霊は、信者が交わりを持つべき神聖な人格です。多くのクリスチャンは聖霊について知っていますが、聖霊を個人的に知っているわけではありません。彼らは聖霊の力を望んでいるかもしれませんが、聖霊との関係を築いていません。信者が時折の霊的体験にとどまらず、聖霊との日々の交わりへと進むとき、リバイバルはより深く、より持続的なものとなります。



聖霊との関係を築く方法を理解する

1. 聖霊は単なる承認ではなく、交わりを望んでおられる 聖書は聖霊の交わりについて語っています。それは交わり、分かち合い、関係を意味します。クリス牧師は、聖霊は信者にとって最高の友であり助け手であると広く教えてきました。聖霊は遠い存在ではありません。聖霊は知られ、耳を傾けられ、敬われることを望んでおられます。聖霊との関係を築く信者は、感受性、力、そして霊的な認識において成長します。
2. 関係は時間と注意を通して築かれる 有意義な関係は時間なしには築けません。聖霊との関係も同様です。チョ・ヨンギ博士は、聖霊との親密さは祈り、瞑想、そして意識的な交流を通して育まれると教えています。信者が神の霊よりも世俗的なことに気を取られていると、親密さは弱いまです。しかし、意識的に聖霊と時間を過ごすことで、聖霊への認識が深まります。
3. 敬意を払うことで、より大きな顕現がもたらされる 聖霊は、軽んじられたり、無視されたり、抵抗されたりすると悲しまれます。キャスリン・クールマンは、聖霊の尊さ、そして信者が聖霊の臨在をいかに大切に扱うべきかについて、しばしば語っていました。従順、畏敬、そして清らかさをもって聖霊を敬うとき、あなたは聖霊の働きがあなたの生活の中でより顕著になるような雰囲気を作り出すのです。
4. 聖霊は導き、教え、強めてくださる 聖霊との関係は抽象的なものではありません。それは具体的な結果をもたらします。聖霊は真理を教え、方向性を示し、内なる人を強め、必要な時には確信を与えてくださいます。預言者ウエバート・エンジェルは、「聖霊があなたにとって現実のものとなる時、人生は平凡ではなくなる」と教えています。聖霊を知る信者は、より大きな自信と明晰さをもって歩み始めるのです。
5. 聖霊との関係がリバイバルを支える リバイバルは感情だけでは維持できません。聖霊との継続的な交わりによって支えられるのです。スミス・ウィグルズワースの生涯は、聖霊への並外れた依存を反映しており、それが驚くべき霊的成果を生み出しました。もしあなたが人生においてリバイバルを生き生きと保ちたいと願うなら、聖霊との関係を活発に保ち、成長させていく必要があります。

閉会の祈り

毎日の告白

私は聖霊との交わりを楽しんでおり、聖霊との関係は日々深まっています。

祈り

天の父よ、聖霊という賜物をありがとうございます。どうか、私が聖霊をより深く知り、日々聖霊と交わりながら歩むことができるよう導きください。私の心が、聖霊の臨在に敏感で従順であり、身を委ねることができますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。
「感謝と愛を込めて、私たちは勝利者以上の存在です。スピリット・フレイムズ・グローバル」

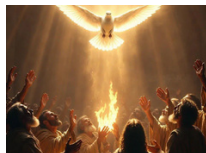
8月13日

世俗的な快樂から自分を解放する方法

ヨハネの手紙一 2:15

「この世を愛してはならない。この世にあるものすべてを愛してはならない。」

リバイバルの最大の敵の一つは、世俗的な快樂への抑えきれない執着です。世は一時的な興奮、一時的な満足、一時的な逃避を提供しますが、魂を満たすことはできません。信者が世俗的な快樂に過度に執着すると、靈的な飢えは薄れ始めます。心が分裂すると、リバイバルは弱まります。世俗的な快樂から解毒するとは、神への渴望を鈍らせ、神への愛情を奪うものから意図的に身を遠ざけることを意味します。



世俗的な快樂からデトックスする方法を理解する

1. 世俗的な快樂は靈的な渴望を鈍らせる 心は、神に反対する方向に引き寄せられるものに常に養われている限り、神への強い渴望を燃やすことはできません。チャールズ・フィニーは、世俗との妥協は信者の力を弱めると警告しました。クリス牧師は、靈は絶えずさらされるものに反応すると教えています。世俗的な快樂が常に肉体を養っているなら、靈的な飢えは自然と衰えていきます。
2. 一時的な快樂は長期的な弱さを生み出す 多くの世俗的な快樂は最初は危険に見えないが、徐々に規律を弱め、祈りを減らし、神に関する事柄をそれほど緊急に感じさせなくする。スミス・ウィグルズワースは、魂に入るものが靈に影響を与えることを知っていたので、内面生活を注意深く守った。問題は、明白な形の罪だけではない。それは、あなたの愛情と集中力を神と競い合うあらゆるものののだ。
3. デトックスには意図的な分離が必要 デトックスは偶然に起こるものではありません。不敬虔な欲求を満たすものを意図的に断ち切るか減らす必要があります。預言者エマニュエル・マカンディワは、「原因を取り除けば、解放は容易になる」と教えています。これは、音楽、娯楽、人間関係、習慣、環境などがあなたの靈的生活を毒している場合、それらを減らすか完全に排除する必要があるかもしれないということです。
4. 世俗的な快樂を靈的な糧に置き換える 間違っただけでは十分ではありません。正しいものを養うことも必要です。チョ・ヨンギ博士は、祈り、聖書、礼拝を通して強い靈的習慣を築くことの重要性を強調しました。信者が世俗的な影響を取り除いても、それを靈的な糧に置き換えなければ、心は空虚で傷つきやすくなります。心は神のもので満たされなければなりません。
5. 信仰の回復には、一心不乱な追求が必要 信仰の回復は、分裂した人生ではありません。キャスリン・クールマンの働きは、神に深く身を委ねた心を反映していました。彼女は、心が相反する欲望で満ちているところには聖靈は宿らないことを知っていました。新たな情熱を求めるなら、あなたの愛情は一致していなければなりません。世俗的な快樂から離れば離れるほど、あなたの内に神の臨在が育つ余地が広がります。

閉会の祈り

毎日の告白

私の心は神に属しており、私の精神を弱めるあらゆる世俗的な快樂は、私に対する支配力を失う。

閉会の祈り

天の父よ、あなたへの渴望を弱める世俗的な執着から私の心を清めてください。あなたの臨在と競合するあらゆるものから私を解放してください。神の御心への新たな渴望で私を満たしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

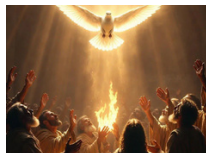
復活における適切な断食の役割

マタイによる福音書 6:17-18

「しかし、あなたがたが断食をするなら…隠れたところで行われていることを見ておられるあなたがたの父は、あなたがたに報いてくださるでしょう。」



断食は、霊的な目覚めと復興において常に重要な役割を果たしてきました。それは、人々に感銘を与えるための宗教的な儀式でも、神に働きかけを強要する方法でもありません。真の断食とは、肉欲を退け、霊性を研ぎ澄まし、神への感受性を高める霊的な訓練です。多くの復興運動家は、霊的な強さにはより深い献身を必要とする次元があることを知っていたため、断食の力を理解していました。信者が肉欲を否定し、真剣に神を求めるとき、復興はしばしばより強まります。



復活における適切な断食の役割を理解する

1. 断食は肉を弱め、霊的な集中力を高める 肉はしばしば霊と競合します。断食は肉を本来あるべき場所に戻すのに役立ちます。ジョン・ノックスをはじめとする多くのリバイバル運動の指導者たちは、肉が抑えられると霊的な力が増すことを理解していたため、深い献身を実践しました。クリス牧師は、断食は霊を神により従順にさせる方法の一つだと教えています。
2. 断食は聖霊に対する感受性を高める 普段の肉体的な快適さが制限されると、信者はしばしば霊的に敏感になります。ヨンギ・チョー博士は、霊的な能力を深めるための重要な手段として、祈りと断食を強調しました。適切な断食は自動的にリバイバルをもたらすわけではありませんが、信者がよりはっきりと神の声を聞き、より深く祈り、より迅速に神に応答できるような状態へと導きます。
3. 断食は祈りと御言葉と結びついていなければならない。祈りのない断食は単なる肉体的な運動に過ぎない。御言葉のない断食は空虚な訓練に過ぎない。チャールズ・フィニーは、霊的な訓練は神の目的と結びついていなければならないと教えた。信者がその期間を祈り、聖書を黙想し、悔い改め、神の御心に沿って生きるために用いるとき、真の断食は効果を発揮する。
4. 断食は霊的な停滞を打破するのに役立つ 信者は、霊的に鈍感になったり、乾ききったり、動きが鈍くなったりする時期があります。断食は、霊的な焦点をリセットするのに役立ちます。キャスリン・クールマンは、神の臨在が強く保たれるためには、献身的な内面生活を維持することが重要であることを知っていました。断食は、気を散らすものを取り除き、心を神の前で真剣な状態に戻すのに役立ちます。
5. リバイバルのための断食は謙遜と正しい動機で行うべきである 断食の目的は霊的な高慢ではなく、より大きな献身である。預言者ウエバート・エンジェルは、謙遜を伴わない霊的实践は空虚なものになり得ると教えている。適切な断食は、霊的に見せようとする願望からではなく、神への真摯な願いから生まれるべきである。正しく行えば、それはリバイバル準備の力強い一部となる。

閉会の祈り

毎日の告白

正しい心構えで断食をすると、私の精神は研ぎ澄まされ、霊的な回復に向けて整えられる。

閉会の祈り

天の父よ、清らかさ、知恵、そして誠実さをもって断食することを教えてください。断食のたびに、私があなたに近づき、肉の欲が弱まり、霊が回復へと強められますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

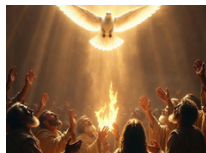
感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

霊的復興のための祈り方

詩篇85:6

「あなたは私たちを再び生き返らせて、あなたの民があなたにあって喜ぶようにしてくだ
さらないのですか？」

リバイバル祈禱は、日常的な祈りとは異なります。それは、神の働き、人々の心の変革、そして神の臨在がより顕著になることを切望する心から生まれます。リバイバルは、才能や計画、あるいは騒々しさによって維持されるものではありません。祈りを通して生まれ、維持されるのです。歴史を通して、神の真の働きはすべて、切迫感、重荷、謙遜、そして期待をもって祈った信者たちによって先行されてきました。リバイバルを望むなら、そのために祈る方法を学ばなければなりません。



霊的復興のための祈り方を理解する

1. リバイバル祈禱は、個人的な悔い改めから始まる 国や教会のリバイバルを祈る前に、信者はまず自身自身の内面でリバイバルが始まることを許さなければなりません。チャールズ・フィニーは、多くの人がリバイバルを祈りながら、自分自身の生活の中で悔い改めが必要な部分を無視していると教えています。リバイバル祈禱は、「主よ、私から始めてください」という心から始まります。悔い改めはプライドを取り除き、神のための空間を作り出します。
2. リバイバルの祈りには飢えと重荷が伴わなければならない。冷たい祈りでは、燃えるようなリバイバルはめったに起こらない。ジョン・ノックスの祈りが効果的だったのは、その祈りに重みがあったからだ。彼はいい加減な信仰者ではなかった。彼は切実に祈っていた。クリス牧師は、祈りにおける真剣さは価値を反映すると教えている。リバイバルがあなたにとって重要なら、あなたの祈りの生活にそれが表れるだろう。重荷は祈りに力を与える。
3. 確信、悔い改め、そして目覚めのために祈りましょう。リバイバルは集会だけではありません。それは、心が神に立ち返ることです。リバイバルのために祈るときは、眠っている信者を目覚めさせ、罪人を悟らせ、妥協を暴き、最初のを取り戻させてくださるよう神に求めましょう。ビリー・グラハムの宣教活動は、悔い改めへの力強い呼びかけによって特徴づけられていました。なぜなら、確信はリバイバルの一部だからです。心が再び敏感になるよう祈りましょう。
4. 信仰と期待をもって祈る リバイバルの祈りには信仰が不可欠です。ラインハルト・ボンケは、福音を宣べ伝え、祈りを捧げれば、神が必ず働かれると信じていました。預言者エマニュエル・マカンディワは、期待は受け取るための重要な要素だと教えています。神が働こうとしていること、そしてあなたの祈りが意味を持つと信じて祈りましょう。
5. 変化の兆候が現れるまで、ひたすら祈り続けましょう。リバイバルは必ずしも瞬時に起こるものではありません。多くの場合、粘り強い祈りが必要です。チョ・ヨンギ博士は、霊的な突破口は祈りを止めない人々に訪れることが多いと強調しました。乾きが飢えに変わり、冷たさが熱に変わり、変化が現れ始めるまで祈り続けましょう。粘り強さはリバイバル祈禱の重要な要素です。

閉会の祈り

毎日の告白

私の祈りには復興の炎が宿っており、神は誠実で信仰に満ちた執り成しの祈りに応えて働かれる。

閉会の祈り

天の父よ、私を再び生き返らせてください。そして、あなたの民を生き返らせてください。私たちの心に、確信、悔い改め、そして渴望が満ち溢れますように。リバイバルが明らかになるまで、重荷と信仰、そして絶え間ない祈りを捧げることを教えてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

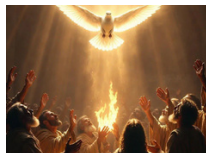
それは神の恵みによるものです

ゼカリヤ書 4:6

「力によるのではなく、権力によるのではなく、わたしの霊によって」と、全能の主は言われる。



リバイバルにおける最大の危険の一つは、すべてが神の恵みによって始まり、継続し、成功するというのを忘れてしまうことです。リバイバルは、人間の才能、努力、力だけで生み出されるものではありません。それは神の憐れみと御霊によってもたらされるのです。信者は祈り、断食し、説教し、労苦するかもしれませんが、恵みがなければ、永続的な実を結ぶことはできません。恵みは信者を謙遜で、神に頼り、霊的にバランスの取れた状態に保ちます。そして、神における真の進歩はすべて神から来ることを私たちに思い出させてくれるのです。



リバイバルは神の恵みによるものであることを理解する

1. 恵みは霊的な働きから人間の傲慢さを取り除く 信者が恵みを理解すると、自分自身を誇るのをやめます。キャスリン・クールマンは、自分はただ身を委ねた器であり、力は神に属するとよく言っていました。人々が自分たちでリバイバルを生み出したと考え始めると、リバイバルは危険なものになります。恵みは、真の霊的な実りの源は神であることを私たちに思い出させてくれます。
2. 恵みは人間の力では維持できないことを可能にする 祈り、聖さ、継続性、影響力には、意志力だけでは維持できない側面があります。クリス牧師は、恵みとは神の力によるものだと言っています。恵みは、信者が自然人では継続的にできないことを行えるように力を与えます。リバイバルの炎は神の助けによって維持されます。
3. 恵みは信者を聖霊に頼らせる 人間の技能は活動を生み出すことはできるが、真の霊的生活を維持できるのは恵みだけである。スミス・ウィグルズワースは神への深い依存を理解しており、この依存によって彼は肉に頼ることを免れた。恵みは信者に、個人的な自信や経験ではなく、聖霊に頼ることを教えている。
4. 恵みは謙遜と感謝を生み出す 信仰が新たに目覚めた人は、より謙遜になるべきであり、より傲慢になるべきではない。ラインハルト・ボンケの宣教活動は何百万人もの人々に影響を与えたが、彼はそれが神の恵みの働きであることを常に意識していた。恵みは感謝の心を保つ。それは、開かれた扉、救われた魂、リバイバルのあらゆる出来事、そして霊的な成長のすべてが、神の慈しみの表れであることを私たちに思い出させてくれる。
5. 恵みは大きな影響力を可能にする 神があなたに与えられた使命を果たすには、恵みが必要です。預言者ウエバート・エンジェルは、恵みは人に並外れた能力を与えると教えています。恵みが働いているとき、信者はより多くのことを担い、より多くのことに耐え、神の国のためにより多くのことを成し遂げることができます。だからこそ、リバイバルは決して自己充足の姿勢で臨んではならないのです。恵みに頼る姿勢で臨まなければなりません。

閉会の祈り

毎日の告白

神の恵みにより、私はあらゆる復興の分野において、力づけられ、支えられ、実り豊かな働きをしています。

閉会の祈り

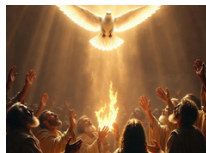
天の父よ、あなたの恵みに感謝いたします。どうか私を謙遜な心で、あなたに頼り、私があなたにあって行うすべてのことがあなたの御霊とあなたの助けによるものであることを常に意識させてください。あなたの恵みによって、より深い信仰の回復と、より大きな実りへと導かれますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

主の喜び vs 幸福

ネヘミヤ記 8:10

「悲しんではいけない。主の喜びこそが、あなたの力なのだから。」

多くの人は喜びと幸福を混同しますが、両者は同じではありません。幸福はしばしば状況に左右され、周囲の出来事によって増減します。しかし、喜びはもっと深いものです。主の喜びは、神の臨在と神への信頼から生まれる霊的な力です。リバイバルにおいては、喜びは信者を感情や状況の変化を超えて支えるため、非常に重要になります。信者は外的なプレッシャーに直面しても、内なる喜びを持ち続けることができます。なぜなら、その喜びは状況からではなく、神から来るものだからです。



主の喜びと幸福の違いを理解する

1. 幸福は状況に左右されるが、喜びは神から来る。幸福はしばしばすぐに変化する。物事がうまくいけば人は幸せを感じる。物事がうまくいかなければ、幸福は消え去る。しかし、主の喜びは違う。それは神との関係と神の忠実さへの信頼から湧き出る。クリス牧師は、喜びは単に外的な出来事への反応ではなく、新たに創造された人間の精神の産物であると教えている。
2. 喜びは困難な時期に信者を強くする。ネヘミヤは、主の喜びは力であると述べています。これは、喜びは飾りではなく、機能的なものであることを意味します。喜びは信者が耐え忍び、希望を持ち続け、前進し続けるのを助けます。チャールズ・フィニーは、真の霊的覚醒がしばしば人々に聖なる喜びを取り戻すことを見抜きました。喜びは、自然な励ましではできない方法で、内なる人に活力を与えます。
3. リバイバルはしばしば深い霊的な喜びを回復させる。神がご自身の民をリバイバルさせるとき、重苦しさは和らぎ、喜びが戻ってきます。キャスリン・クールマンの集会は、神の臨在がはっきりと感じられるため、しばしば聖なる喜びに満ちていました。この喜びは表面的な興奮ではなく、人々が神と出会った結果でした。リバイバルは交わりを回復させるので、喜びを回復させるのです。
4. 喜びは落胆という泥棒から守らなければならない。敵は喜びが信者を強くすることを知っているため、喜びを攻撃します。落胆、憤り、恐れ、そして絶え間ない否定的な感情は、抵抗しなければ喜びを奪い去ってしまいます。預言者エマニュエル・マカンディフは、信者は自分の力を弱めるものから霊を守らなければならないと教えています。喜びは感謝、祈り、そして神に焦点を合わせることによって育まれるべきです。
5. 喜びにあふれた信者はより大きな霊的影響力を持つ。喜びはキリスト教生活を魅力的なものにする。ラインハルト・ボンケは情熱と目に見える喜びをもって説教した。なぜなら福音そのものが良い知らせだからである。喜びにあふれた信者は、常に敗北感を抱いているように見える信者よりも、より力強い証人となる。喜びは神への信頼を反映し、その信頼は影響力を持つ。

閉会の祈り

毎日の告白

主の喜びは私の力であり、私の精神はどんな状況にあっても強くあり続ける。

閉会の祈り

天の父よ、あなたの喜びで私を満たしてください。私が力を得るために状況に頼るのではなく、あなたの臨在に頼ることができるよう助けてください。あなたの喜びが私の心を強くし、私の信仰の回復を支えてくださいますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

8月18日

復興における肯定的な宣言の役割

マルコによる福音書 11:23

「まことに、あなたがたに言います。だれでもこの山に向かって、『動いて海に落ちよ』
と言ひ、心に疑わず、自分の言うことが実現すると信じるなら、そのとおりになるでしよ

う

信者の言葉は、特に霊的な復興の時期には非常に重要です。復興は、否定的な言葉、敗北主義的な表現、あるいは軽率な告白によって維持されるものではありません。聖書に基づき、信仰をもって語られる肯定的な宣言は、信者を神の真理に一致させる助けとなります。それらは折りや従順、御言葉に取って代わるものではありませんが、それらを強化します。口が神の言葉と一致するとき、復興はより力強くなるのです。



復興における肯定的な宣言の役割を理解する

1. 宣言は心を神の言葉に合わせる 神の言葉を口にするとき、あなたは自分の心の中でその真理を強めます。クリス牧師は、告白は意識を高めると教えています。信者が常に弱さ、乾き、敗北について語るなら、その言葉は期待を形作ります。しかし、聖書に従って命、火、飢え、勝利を宣言するとき、彼らの心は神の現実と一致し始めます。
2. 口はリバイバルを支えることも、妨げることもできる。軽率な言葉は霊的な勢いを失速させる可能性がある。否定的な言葉、不平不満、絶望的な発言は信者の霊を弱める。スミス・ウィグルズワースは言葉の力を理解していたため、否定的な告白を拒否することで知られていた。信者が闇を強めるのではなく、神と一致する言葉を語るとき、リバイバルは強まる。
3. 宣言は単なる楽観主義ではなく、真理に根ざしていなければならない。聖書に基づく宣言は、空虚な楽観主義ではない。それは、神の言葉に対する信仰に満ちた一致である。預言者ウエバート・エンジェルは、神の真理に沿って語ることに力についてしばしば教えている。信者は、気分を良くするためだけに肯定的なことを言うのではなく、聖書に基づいて語り、生活の場に真理を確立しなければならない。
4. 一貫した宣言が霊的な雰囲気を作り出す 雰囲気は、繰り返し語られる言葉によって形作られます。チョ・ヨンギ博士は、信仰と希望の言葉は霊的な成長が容易になる環境を作り出すのに役立つと教えています。家庭、教会、あるいは信者が、リバイバル、飢え渇き、大胆さ、そして命について一貫して語るならば、その雰囲気はそれらの現実をより強く反映し始めるでしょう。
5. 宣言は信者が反対に立ち向かう助けとなる リバイバルはしばしば抵抗に直面する。そのような時、肯定的な宣言は信者が霊的に正しい立場を保つ助けとなる。ラインハルト・ボンケは、神の言葉が最終的な権威を持つと信じていたからこそ、大胆かつ確信をもって語った。命、飢え、火、勝利の宣言は、反対が起こった時に信仰を守る助けとなる。

閉会の祈り

毎日の告白

私は命、復興、飢え、そして勝利を宣言します。私の言葉は神の真理と一致しています。

閉会の祈り

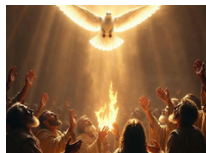
天の父よ、御言葉にかなう言葉を語れるようお助けください。私の宣言が私の霊を強め、私の周りにリバイバルの雰囲気をもたらしますように。命と信仰と真理のために、私の口を用いることができるようお教えください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

キリスト教の復興を維持する方法

テサロニケ人への手紙第一 5:19 「御霊を消してはならない。」

リバイバルを経験すること、それを維持することは全く別のことです。多くの信者は、情熱に燃える瞬間、飢え渴く時期、霊的な高揚感を味わいますが、神が始められたことをどのように維持すればよいのか分からず、やがて冷え込んでしまいます。リバイバルは守られなければなりません。養われなければなりません。規律、感受性、そして絶え間ない神への追求を通して維持されなければなりません。リバイバルが維持されなければ、それは生活様式として継続されることなく、記憶の中に消えてしまうのです。



キリスト教の復興を維持する方法を理解する

1. リバイバルは神との日々の交わりを通して育まれるべきです。火は燃料がなければ燃え尽きません。信者は祈り、御言葉、礼拝、そして聖霊との交わりを続けなければなりません。クリス牧師は、霊的な成長と火は神の真理に絶えず燃れることによって維持されると教えています。日々の交わりが弱まれば、リバイバルは冷めてしまうでしょう。
2. 信仰の復興は気を散らすものから守らなければならない。信仰の復興が衰える最も早い原因の一つは、気を散らすものによるものです。世俗的なこと、忙しさ、妥協、そして霊的な怠慢は、徐々に信仰の渴望を弱めていきます。チャールズ・フィニーは、霊的な衰退はしばしば小さな怠慢から始まると警告しました。今日あなたが無視したことが、明日あなたの信仰の炎が弱まる原因となるかもしれません。
3. 従順は神の働きを保つ。聖霊は感情だけで維持されるものではありません。従順でなければなりません。キャスリン・クールマンの生涯は、聖霊に対する感受性を守ることの重要性を教えています。神があなたを罪に気づかせ、教え、正そうとし、あなたがすぐにそれに応じるならば、リバイバルはより力強く続きます。従順が遅れると、霊的な勢いは弱まります。
4. 一貫した規律がリバイバルを生き生きとさせる。リバイバルは霊的な秩序によって維持されます。ミス・ウィグレスワースは感情に頼らず、一貫性を培いました。祈りの時間、断食、聖書朗読、聖なる生活、敬虔な言葉遣いはすべて、神が灯した火を維持するのに役立ちます。規律が支えることで、リバイバルは安定したものとなるのです。
5. リバイバルは奉仕と魂の救いへと溢れ出さなければならない。自己中心的なリバイバルは、やがて弱まる。情熱は分かち合うことで燃え続ける。ラインハルト・ボンケのリバイバルへの情熱は、伝道と魂の救済という形で表れた。あなたの情熱が他者を祝福し、信者を励まし、失われた魂に届くとき、その情熱は燃え続ける。リバイバルは感じるだけでなく、表現されなければならない。

閉会の祈り

毎日の告白

私は聖霊の働きを消し去ることはできない。私の信仰復興は生き続け、力強く、実り豊かなものとなる。

閉会の祈り

天の父よ、私の中にあなたが与えてくださった情熱の炎を絶やさずにいられるようお助けください。あなたと共に歩む中で、私を規律正しく、感受性豊かで、一貫性のある者としてください。私の信仰の回復が力強く、成長し続けることができますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

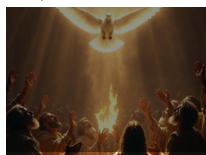
感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

イエス・キリストのために世界を勝ち取ることを目指す

マルコによる福音書 16:15

「全世界に出て行き、すべての被造物に福音を宣べ伝えなさい。」

福音は、地域限定的、あるいは個人的なものにとどまるものではありませんでした。イエスは全世界に宣教の使命を与えられました。これは、たとえ当面の使命が一人、一つの通り、一つの教会、あるいは一つの地域社会から始まったとしても、信者は心に世界的なビジョンを抱かなければならないことを意味します。リバイバルは決して自己完結的なものであってはなりません。もしあなたの心が神に触れられたなら、あなたのビジョンは自分自身を超えて広がり始めなければなりません。イエス・キリストのために世界を勝ち取ることを目指すということは、あなたの心を神の御心の大きさに合わせることを意味します。



復興のグローバルな目的を理解する

1. 大宣教命令は世界規模である イエスは、容易な場所や馴染みのある場所だけで宣教するようにとは言いませんでした。全世界に出て行きなさいと言われたのです。ラインハルト・ボンケの宣教活動は、特にアフリカにおいて、この世界的な重荷を強く担いました。なぜなら、彼は諸国はキリストに属すると信じていたからです。すべての信者は、自分の身近な世界を超えて、視野を広げなければなりません。リバイバルは、個人的な領域にとどまるにはあまりにも力強いものです。

2. グローバルなビジョンは神の国の心から始まります。実際に世界中を旅することはできなくても、あなたの心は諸国を思いやることができます。ピリー・グラハム、ボンケ、そして多くのリバイバリストたちは、広大な神の国のビジョンを持って働きました。クリス牧師は、あなたの考え方が神の国によって形作られるとき、あなたの人生は小さな野望を中心に回のをやめると教えています。神は、都市、国家、そして世代を氣遣う信者を求めています。

3. 世界を勝ち取ることは、目の前の人を勝ち取ることから始まる 世界的な影響力は、規模の大きさから始まるものではありません。それは従順さから始まります。もしあなたが一人に証しできないなら、あなたはまだ大宣教命令の精神に従って歩んでいないのです。ジョン・G・レイクは、霊的な影響力は、現在の機会における忠実な行動から育まれることを理解していました。あなたの目の前にいる人が重要なのです。リバイバルのビジョンは、小さな始まりにおける忠実な従順さを通して育まれます。

4. 聖霊は世界規模の伝道の目的を力づける 使徒行伝1章8節は、聖霊が地の果てまで証しをすることと結びついていることを示しています。チョ・ヨンギ博士は、聖霊の力は個人的な祝福のためだけでなく、世界的な福音の進展のためでもあることを理解していました。信者は、聖霊が単なる経験ではなく、宣教を力づけることを常に意識しなければなりません。リバイバルは、あなたを外へと駆り立てるはずです。

5. 高い目標を掲げよう。なぜならキリストは諸国民を所有するにふさわしいからである。諸国民はイエスのものである。預言者ウエバート・エンジェルは、神の王国は広大であるため、信者たちにもっと大きな視点を持つようにとよく教えている。小さな考えでは影響力が制限される。ビジョンが広がると、祈りも、信仰も、従順さも増す。リバイバルは、信者に個人的な生存のためだけに生きるのをやめ、神の王国を征服するために生きるように教える。

閉会の祈り

毎日の告白

私の心は大宣教命令と一致しており、私の人生は福音の世界的普及のために捧げられています。

閉会の祈り

天の父よ、諸国と人々の魂に対する私の視野を広げてください。私の人生があなたの世界的御目的にかなうようにしてください。私がどこにしようとも、イエス・キリストの福音を広めるために私を用いてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

8月21日

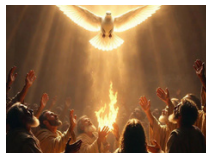
真実の力

ヨハネによる福音書 8:32

「そうすれば、真理を知ることができ、真理はあなた方を自由にするでしょう。」



真理は、信者の人生において最も偉大な力の一つです。それは単なる正確な情報以上のものです。真理には解放の力があります。それは闇を暴き、欺瞞を正し、心を神に合わせ、かつて束縛があった場所に自由をもたらします。多くの信者が苦しんでいるのは、自由が手に入らないからではなく、真理がまだ心に完全に根付いていないからです。リバイバルは常に真理と強い関係にあります。なぜなら、真のリバイバルが起こる場所では、真理はより鋭く、より明確になり、無視することが難しくなるからです。神は人々を神の真理へと立ち返らせることによって、彼らをリバイバルさせます。



1. 真実は闇が隠そうとするものを明らかにする 闇は隠蔽、混乱、欺瞞によって生き延びます。しかし、真実は隠されたものを暴き出します。チャールズ・フィニーの復興運動は、真実が力強く説かれたため、隠された罪がもはや安穩としていられなくなったという確信に満ちていました。クリス・オヤキロメ牧師は、「真実があなたの霊に入ると、誤りはその力を失います」と教えています。真実が大胆に受け入れられるところで、復興は拡大します。

2. 真理は真の自由を生み出す イエスは真理が単に情報を提供するとは言いませんでした。真理は人々を自由にすると言いました。恐れ、束縛、罪、混乱、そして霊的な停滞からの自由は、真理を知り、受け入れたときに訪れます。キャスリン・クールマンは、人々が神の言葉に身を委ねるところに聖霊が深く働くことをしばしば強調しました。自由は感情の上に築かれるものではありません。真理の上に築かれるのです。

3. 真理は誤った自己認識と間違った考え方を正す 多くの信者は、自分自身、神、あるいは自分の状況について嘘を信じているために、囚われたままになっています。神の言葉の真理は、こうした内なる束縛を正します。スミス・ウィグルズワースは、感情や外見に基づいて人生を築くことを拒否しました。彼は真理の上に立ちました。信者が真理を受け入れるとき、彼らの考え方は天と一致し始め、彼らの人生は変わり始めます。

4. 真理はリバイバルと霊的安定を強める 真理に基づかないリバイバルは、感情的になりがちですが、不安定なものになりがちです。真のリバイバルは常に人々を聖書へとより深く導き、神の言葉との一致を深めます。預言者エマニュエル・マカンディワは、啓示を受け、それを実践することで霊的の力が強まると教えています。真理に根ざした信者は、欺瞞や圧力に容易に左右されることはありません。

5. 真理は聞くだけではなく愛さなければならない 真理を聞いてもお抵抗することはあり得る。信者は真理を頭で理解するだけでなく、深く愛さなければならない。ラインハルト・ボンケは福音を切迫感をもって説いた。なぜなら真理は選択肢ではなく、人々が救われるための手段だからである。リバイバルが力強くあり続けるためには、信者は真理を聞くだけではなく、真理を愛する者にならなければならない。

閉会の祈り

毎日の告白

私は真実を知っており、真実を愛しています。そして、神の真実は私の人生のあらゆる面で私を自由にしてくれます。

閉会の祈り

天の父よ、あなたの真理の力に感謝いたします。あなたの御言葉が、私の人生におけるあらゆる嘘、あらゆる欺瞞、あらゆる束縛を明らかにしてください。私を真理の中に堅く立たせ、真理が私を自由にしてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

8月22日

サタンとその策略を軽視してはならない。

コリント人への手紙第二 2:11

「…それは、サタンが私たちを出し抜かないようにするためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありませんから。」

敵が信者に対して持つ最大の利点のひとつは、無知です。サタンはしばしば、巧妙な策略、欺瞞、注意をそらすための行動、そして周到に練られた戦略を用いて働きかけます。彼は弱点、パターン、そして機会を研究します。だからこそ聖書は、信者たちにサタンの策略に無知であってはならないと警告しているのです。目標は悪魔に執着することではなく、賢明に抵抗できるだけの意識を持つことです。リバイバルを目指す信者は、霊的に警戒していなければなりません。不注意な信者は容易に餌食になりますが、知識のある信者は罠にかかりにくいのです。



サタンの策略を理解する

1. 敵はしばしば、あからさまな攻撃ではなく、巧妙な手口で行動する。サタンは必ずしも公然と劇的な方法で現れるとは限らない。多くの場合、妥協、混乱、注意散漫、侮辱、欺瞞などを通じて徐々に行動する。ウォッチマン・ニーは、霊的な戦いは、外面的な出来事よりも、内面的な微妙な戦いを伴うことが多いことを理解していた。クリス牧師は、すべての霊的な戦いが最初は劇的に見えるわけではないため、識別力が必要だと教えている。

2. 無知は敵に活動の余地を与える。信者が敵の働き方を理解していないと、恐怖、不用意な言葉、恨み、不従順などを通じて、知らず知らずのうちに敵に協力してしまうことがあります。ジョン・G・レイクは、光が闇を弱めることを理解していました。信者が敵の策略に気づけば、敵の多くの戦略は奇襲効果と有効性を失います。

3. 敵は反復を用いて拠点を築く。悪魔の策略の多くは、繰り返されるパターン、すなわち繰り返される誘惑、繰り返される落胆、繰り返される嘘、繰り返される妥協を通して効果を発揮します。チャールズ・フィニーは、習慣的な罪と霊的な衰退は、真実がそのサイクルを断ち切るまで、しばしば互いを強化し合うことを知っていました。信者は、繰り返されるパターンを認識し、それが拠点となる前に霊的に立ち向かわなければなりません。

4. 識別力と御言葉がサタンの策略を暴く。神の御言葉は信者にとって最大の守りの一つです。スミス・ウィグズワースは、悪魔が真理に打ち勝つことはできないと知っていたので、聖書を武器として用いました。預言者ウエバート・エンジェルは、啓示が信者に有利な点を与えるとよく教えています。識別力と聖書の知識は、敵が何をしようとしているのかを明らかにします。

5. 認識は抵抗につながり、恐れにつながるべきではない。サタンの策略を知る目的は、恐れではなく勝利です。信者は、霊的に警戒しながらも、キリストを意識し続けなければなりません。ラインハルト・ボンケはキリストに焦点を当て続けましたが、霊的な敵対勢力に対して無頓着ではありませんでした。信者が神を認識し、神に服従するとき、敵の策略は打ち破りやすくなります。

閉会の祈り

毎日の告白

私はサタンの策略を知らないわけではありません。そして、キリストを通して、識別力、知恵、そして勝利をもって歩んでいます。

閉会の祈り

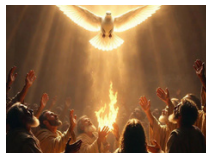
天の父よ、敵のあらゆる策略を見抜く目を私に開いてください。識別力と真理をもって歩み、知恵と権威をもって闇のあらゆる策略に抵抗できるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

マモンに気をつける

マタイによる福音書 6:24
「神と富の両方に仕えることはできない。」

マモンとは、単なるお金以上のものです。それは、誤った信頼、貪欲、そして神よりも物質的な安定を優先する精神を表しています。だからこそ、イエスはマモンについて強く語られたのです。問題は、単にお金を持っていることではなく、お金に任せ、お金を信頼し、それを人生の中心に据えることです。マモンは、人の心をめぐって神と競い合います。マモンが君臨する場所では、信仰復興は弱まります。なぜなら、神と世俗的な安定の間で心が引き裂かれた状態では、神のために完全に燃え上がることができないからです。



マモンの危険性を理解する

1. 金銭欲は神に帰する信頼を要求する お金は道具だが、金銭欲はそれを主人にしてしまう。クリス牧師は、信者の源は金融システムではなく、神でなければならないと教えている。人が神よりも富を信頼し始めると、霊的な生活は脆弱になる。金銭欲は「私に頼れ」と言うが、信仰は「神に頼れ」と言う。
2. 富は心をリバイバルから遠ざける リバイバルには、飢え渇き、献身、そして霊的な集中力が必要です。富は心を自己保身、貪欲、そして世俗的な野心へと引き寄せます。オーラル・ロバーツは、神の国の働きが繁栄するためには、財政を神の権威の下に置く必要があることを理解していました。富に支配された心は、地上の安定に執着しすぎるため、リバイバルにおいて自由に流れることが困難になります。
3. 金銭欲は体面を装って潜む 露骨に破壊的な罪とは異なり、金銭欲は体面を装って潜むことがある。信者は規律正しく成功しているように見えても、内面では神よりも富に依存している場合がある。チャールズ・フィニーは、体面を装った罪が静かに心を頑なにすることを知っていたため、しばしばこうした罪に立ち向かった。金銭欲は「知恵」の陰に隠れて信仰を蝕むため、危険なのである。
4. 寛大さと満足がマモンの支配を打ち破る マモンと戦う方法の一つは寛大さです。与えることは、神が源であり、お金は神ではないことを心に思い出させます。預言者ウエバート・エンジェルは、与えることは貪欲の支配を打ち破り、神の供給への信頼を強めるとよく教えています。満足はまた、心を際限のない努力から守ります。
5. リバイバルには、ただ神への心からの献身が必要である。富とリバイバルは、容易に共存するものではない。リバイバルした信者は、どこに信頼を置くかを選択しなければなりません。ラインハルト・ボンケは、個人的な利益よりも福音を重んじたため、神の国の切迫感をもって生きた。信者が持続的なリバイバルを歩むためには、すべての物質的なものの上に神を座に据えなければならない。

閉会の祈り

毎日の告白

神こそが私の源であり、私の信頼の源であり、私の主である。富は私の心を支配できない。

閉会の祈り

天の父よ、私の心を金銭欲の霊からお守りください。あなたを完全に信頼し、お金を私の人生の主人としてではなく、あなたの栄光のための道具として用いることができるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

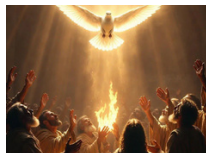
リバイバルにおける礼拝の技術を学ぶ

ヨハネによる福音書 4:24

「神は霊である。だから、神を礼拝する者は、霊と真理をもって礼拝しなければならない。」



礼拝は、神との関係を最も深く表現する手段の一つです。ジーン・メジャー・シニアによれば、礼拝は神との出会いに基づくものであり、賛美は神が成し遂げられたことに基づくものです。この区別は重要です。賛美は神の御業を称えるものであり、礼拝は神がどのような方であるかに応答するものであり、多くの場合、神の臨在との深い出会いから生まれます。リバイバルにおいては、礼拝は特に力強いものとなります。なぜなら、礼拝は信者が日常的な言葉を超越して神を崇拝し、身を委ね、応答するための空間を生み出すからです。礼拝の本質はパフォーマンスではなく、啓示から生まれる霊的な応答なのです。



リバイバルにおける礼拝の芸術を理解する

1. 礼拝はルーティンではなく、出会いから生まれる人は真に礼拝することなく歌を歌うことはできません。しかし、人が神に出会ったとき、礼拝はより深いところから湧き上がってきます。ジーン・メジャー・シニアの区別は、信者が礼拝は単なる音楽ではないことを理解するのに役立つため重要です。それは啓示への応答です。キャスリン・クールマンの集会は、人々がプログラムだけでなく神の臨在に応答していたため、しばしば強い礼拝の雰囲気になっていました。
2. 礼拝には霊と真理が必要 イエスは、真の礼拝者は霊と真理をもって礼拝しなければならないと言われました。これは、礼拝が誠実であり、神の現実と一致していなければならないことを意味します。クリス牧師は、礼拝は単なる感情表現ではなく、霊からの意識的な応答であると教えています。リバイバルにおいては、信者が神の前で正直であり、偽りがなく、神の聖さを深く認識しているとき、礼拝は強められます。
3. 礼拝は降伏と変容をもたらす 真の礼拝は礼拝者を変える。信者が心から礼拝するとき、プライドは弱まり、自己中心的な思いは薄れ、心はより神に委ねられるようになる。ウィリアム・シーモアとアズサ・リバイバルは、人々が真に神と出会った場所では、礼拝は表面的なものではなく、悔い改め、謙遜、そして聖霊への心を開くことにつながることが示した。
4. 賛美と礼拝は共に働くが、同じではない 賛美は神の御業、すなわち神の善意、忠実さ、勝利、そして力強い御業を称えるものです。礼拝は、より深く神ご自身を崇敬するものです。どちらも重要ですが、この区別は重要です。なぜなら、リバイバルには賛美と出会いの両方が必要だからです。預言者エマニュエル・マカンディワは、信者は霊的な表現において浅薄であってはならないとよく教えています。賛美が礼拝へと導き、礼拝が出会いへと導くとき、リバイバルはより力強くなるのです。
5. 礼拝はリバイバルの雰囲気を維持する 真の礼拝が存在する場所では、神の臨在に対して開かれた雰囲気が保たれます。ヨンギ・チョー博士は、礼拝は霊的な感受性と期待感を維持するのに役立つと教えています。深く礼拝することを学ぶ信者は、集会以外の場でも神の臨在とのつながりを保ちやすくなります。礼拝が単なる行事ではなく、生活様式となるとき、リバイバルは強まります。

閉会の祈り

毎日の告白

私は霊と真理をもって神を崇拝し、神の存在とのより深い出会いを求めて、常に心を開いています。

閉会の祈り

天の父よ、真の礼拝の技を私にお教えください。あなたが成し遂げてくださったことへの賛美が湧き上がり、あなたの御性質との真摯な出会いから私の礼拝が湧き上がりますように。私をあなたの御臨在へとさらに深く導いてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

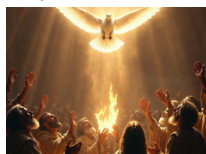
感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

危険な時代を理解する

テモテへの手紙第二 3:1

「しかし、このことを心に留めておきなさい。終わりの時には、恐ろしい時代が訪れるだろう。」

危険な時代とは、単に困難な時期のことではありません。それは、欺瞞、道德の退廃、利己主義、反逆、混乱、そして真理への圧力によって特徴づけられる、霊的に危険な時代です。聖書は、信者を恐れさせるためではなく、備えさせるために、そのような時代が来ることを警告しています。信仰を新たにした信者は、自分が生きている時代を理解しなければなりません。この理解がなければ、真理に立つのではなく、文化に流されてしまうのは容易です。信仰復興を目指す信者は、冷静で、警戒心を持ち、神の言葉にしっかりと根ざしていなければなりません。



危険な時代を理解する

1. 危険な時代は、社会的に困難なだけでなく、霊的にも危険である。危険な時代の危険性は、苦難だけでなく、霊的な腐敗にも及ぶ。価値観は歪み、真理は拒絶され、闇が当たり前のように感じられるようになる。チャールズ・フィニーは、文化における霊的衰退の危険性を理解し、人々を絶えず悔い改めに呼び戻した。信者は、この時代の深刻さを決して軽視してはならない。
2. 危険な時代にはより高度な識別力が求められる。危険な時代には、識別力が不可欠となります。クリス牧師は、信者はニュースや世間の風潮に流されるのではなく、聖霊と御言葉によって生きるべきだと教えています。混乱の時代にあつて、識別力は信者が真実と欺瞞を見分け、キリストにしっかりと根ざし続ける助けとなります。
3. 信者は時代の精神に流されてはならない。どの世代にも、価値観や信念を形作ろうとする支配的な精神が存在する。危険な時代には、妥協を強いられる圧力が増大する。ウォッチマン・ニーは、霊的な生活と世俗的な同調との違いについて深く論じた。信仰を新たにした信者は、時代に左右されることなく、神によって形作られ続けるべきである。
4. 危険な時代は、リバイバルの証しの機会でもある。暗闇はしばしば、光を際立たせるコントラストを生み出す。ラインハルト・ボンケは、福音は暗闇の中でこそ最も輝くと信じていたからこそ、切迫感をもって宣教活動を行った。危険な時代は、身を隠す理由だけでなく、より一層輝きを増す理由でもある。リバイバルは、暗い時代においてこそ、より力強くなるのだ。
5. 神の言葉はますます中心的な役割を果たすべきだ。危険な時代だからこそ、聖書はより一層必要となる。信者が真理に根ざしていなければ、時代の重圧に押しつぶされてしまうだろう。スミス・ウィグルズワースが聖書に揺るぎなく依拠していたことは、暗黒の時代において神の言葉は選択肢ではなく、生き残り、力、そして導きとなるものであることを私たちに思い起こさせる。

閉会の祈り

毎日の告白

私は時代の流れを理解し、真実に根ざし、危険な時代にあつて光として輝き続ける。

閉会の祈り

天の父よ、私が生きる時代を理解し、警戒心を持ち、聖く、強くあり続けることができるようお助けください。妥協することなく、この時代にあつても私の人生があなたのために輝きを放つことができますように。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

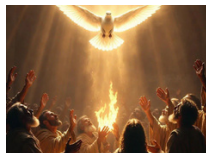
キリスト教信仰を妥協してはならない

ローマ人への手紙 12:2

「この世の型に倣ってはならない。むしろ、心の刷新によって自分を変えなさい。」ローマ人への手紙 12:2 「この世の型に倣ってはならない。むしろ、心の刷新によって自分を変えなさい。」



妥協は、霊的復興にとって最も危険な脅威の一つです。それは劇的に始まることは稀で、多くの場合、小さな調整、些細な言い訳、そして神が認めていないことへの微妙な同意から始まります。時間が経つにつれ、妥協は確信を弱め、渴望を鈍らせ、霊的な力を低下させます。霊的復興を維持したいと願う信者は、信仰を注意深く守らなければなりません。キリスト教は、不従順、世俗性、あるいは人への恐れと混ざり合うと、効果を発揮することはできません。



キリスト教を妥協することの危険性を理解する

1. 妥協は最初は小さなことから始まるが、時間とともに大きくなる。多くの信者は突然墮落するわけではない。徐々に墮落していくのだ。チャールズ・フィニーは、霊的な衰退はしばしば、軽視された小さな信念から始まると警告した。敵は、小さな妥協がやがて大きな弱さにつながることを知っている。だからこそ、信者は墮落の初期兆候に敏感でなければならないのだ。
2. 妥協は霊的権威を弱める 妥協して生きる信者は、祈り、証し、霊的戦いにおいて大胆に立つことが難しくなります。クリス牧師は、義を意識することが信者を強くすると教えています。妥協を容認すると、自信が弱まり、霊的な大胆さが失われます。
3. 周囲に合わせようとする圧力に抵抗しなければならない 危険な時代は、同調圧力を増大させる。スミス・ウィグズワースは、文化、世論、社会的な圧力に左右されることを拒否した。信仰を新たにした信者は、周囲に溶け込むよりも、むしろ目立つことを厭わないべきである。受け入れられて妥協するよりも、聖なる者でありながら誤解される方がましなのだ。
4. 聖霊は妥協が続くと悲しむ 神の霊は聖なるものです。キャスリン・クールマンは、聖霊がいかに簡単に不純さ、傲慢さ、不従順によって悲しむかを強調しました。妥協が守られている場所では、リバイバルは力強くあり続けることはできません。信者は柔和で、すぐに悔い改めなければなりません。
5. 確信はみ言葉と祈りによって守られなければならない 確信は真理に継続的に触れることによって維持されます。信者が祈りと聖書を怠ると、妥協しやすくなります。預言者エマニユエル・マカンディワは、強い霊は墮落しにくいと教えています。霊が生きて生きていればいるほど、妥協は魅力的に感じられなくなります。

閉会の祈り

毎日の告白

私はキリスト教信仰を妥協しません。真理、聖潔、そして神への従順において、私は揺るぎない立場を貫きます。

閉会の祈り

天の父よ、私の信仰を堅く保つ力を与えてください。妥協することなく、あなたの真理に完全に沿った生き方ができるようにお導きください。あらゆることにおいて、あなたを敬うことができるよう助けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

8月27日

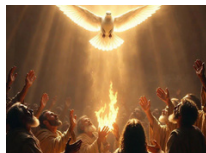
リバイバルにおける預言の 役割を理解する

テモテへの手紙第一 1:18

「…それらを思い出すことで、戦いをうまく戦うことができるでしょう。」



預言は信仰を強め、神の御心を示し、方向性を示し、期待を呼び起こすため、リバイバルにおいて重要な役割を果たします。聖書全体とリバイバルの歴史を通して、預言の言葉はしばしば、神がこれから行おうとしていること、あるいは既に行っていることを人々に準備させてきました。しかし、預言は常に聖書の権威と聖霊の導きの下に留まらなければなりません。正しく理解された預言は、霊的な成長と向上のための道具となるのです。



リバイバルにおける預言の役割を理解する

1. 預言は信者を強め、励ます 聖書の預言は、人々を啓発し、励まし、慰めることを目的としています。リバイバルにおいては、預言はしばしば信者を神の目的へと目覚めさせ、神の意図を思い出させます。クリス牧師は、預言は正しく受け止めれば、一致と霊的な方向性をもたらすことができると教えています。落胆した信者も、神からの言葉によって強められるのです。
2. 預言は神の働きに備える教会を準備させる 神の働きに先立ち、預言の言葉が人々の心の準備に役立ってきた例がある。リバイバルの歴史において、ウィリアム・シーモアをはじめとする人々は、神が御霊を注ぎ出す準備ができていると信じていたため、期待を抱いていた。預言は人々の準備を促す助けとなるが、それは人々を祈り、従順、そして御言葉へと導くものでなければならず、受動的な態度へと導くものであってはならない。
3. 預言は決して聖書に取って代わるものではない いかなる預言も聖書より上位のものではありません。スミス・ウィグルズワースは聖霊の声に重きを置いていましたが、聖書にしっかりと根ざしていました。預言は聖書の真理を補完するものであり、代替するものではありません。信仰を新たにしたい信者は、預言の言葉を注意深く見極め、聖書の光に照らして判断しなければなりません。
4. 預言は霊的戦いと忍耐を強める パウロはテモテに、自分に語られた預言をもって戦うようにと告げました。これは、預言が信者が困難な時期に強く立ち続ける助けになることを意味します。預言者ウエバート・エンジェルは、預言は正しく扱えば神の洞察と確信をもたらすとよく教えています。信者が神の言葉を思い出し、それに堅く立ち続けるとき、リバイバルはしばしば持続します。
5. 真の預言はキリストを指し示し、聖さを生み出す 預言が自己中心的になったり、人を操ろうとしたり、キリストから離れてしまったりすると、本来の意義を失ってしまう。チャールズ・フィニーは、人々を真理と聖さへと導く預言の現れを重んじた。リバイバルにおける真の預言は、謙遜、信仰、悔い改め、そして神へのより大きな愛を生み出すべきである。それは教会を混乱させるのではなく、教会を築き上げる助けとなるべきなのだ。

閉会の祈り

毎日の告白

私は、識別力、謙遜さ、そして信仰をもって預言を受け入れ、神の言葉にしっかりと根ざし続けます。

閉会の祈り

天の父よ、御民に語りかけてくださり、感謝いたします。預言を正しく理解し、御言葉によって判断し、成長、霊的戦い、そして霊的な成熟のために預言を用いることができるよう、私をお助けください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

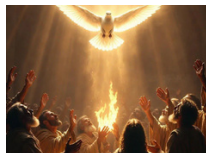
感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

教会では犬に注意

フィリピン人への手紙 3:2

「あの犬ども、あの悪党ども、あの肉を切り裂く者たちに気をつけろ。」

聖書は、目に見える信仰共同体の中にいる危険な人物について信者に警告するために、時に強い言葉を用いています。この文脈における「犬」とは、単なる弱さや未熟さを指すのではなく、間違った動機、腐敗した影響力、あるいは有害な教義を携えた破壊的な人物を指します。復興した教会は、世間知らずであってはなりません。愛と識別力が共に働く必要があります。人々を温かく迎え入れることは可能ですが、同時に、そこにいるすべての人が従うべき、あるいは信頼できる人物ではないことを認識することも重要です。



信者が警戒しなければならない理由を理解する

1. 教会に在る人全員がキリストの霊を宿しているとは限らない 教会に在るからといって、必ずしもその人が霊的に健全であったり、信頼できる人物であるとは限りません。チャールズ・フィニーは、リバイバル運動はしばしば、神の働きに関わる人々の偽りの動機を露呈させることを知っていました。中には、嫉妬、操作、分裂、あるいは自己利益といった動機を抱えながら、霊的な環境にとどまっている人もいます。信者は識別力を身につけなければなりません。
2. 破壊的な人々はしばしば宗教的な言葉の陰に隠れる 教会における危険な影響力は、必ずしも公然と反抗的な態度を示すとは限りません。時には、聖書、肩書き、あるいは表面的な信仰心を利用して、悪意を隠蔽することがあります。クリス牧師は、信者は外見に惑わされるのではなく、実を見極めるべきだと教えています。もし実が混乱、欺瞞、傲慢、あるいは絶え間ない争いであるならば、警戒が必要です。
3. 誤った影響はリバイバルを弱める可能性がある リバイバルされた環境は貴重であり、敵はしばしばそれを汚染するために破壊的な影響を送り込んできます。キャスリン・クールマンは、すべての霊が神の働きを支持するわけではないことを理解していたため、集会の雰囲気や注意深く守っていました。間違った人々は、見抜かなければ混乱、疑念、そして注意散漫をもたらす可能性があります。
4. 識別力は愛と知恵とのバランスが取れていなければならない この警告は、厳しい判断や偏執的な考えを許容するものではありません。これは知恵を求める呼びかけです。ウォッチマン・ニーは、キリストの体における霊的な識別力の重要性を理解していました。信者は愛に満ちていなければならないませんが、愚かであってはなりません。心を開いていなければならないですが、識別力を失ってはなりません。リバイバルには、思いやりと警戒心の両方が必要です。
5. 真の安全は神の声に寄り添うことにある 最終的に、聖霊は信者が祈りを捧げ、注意深く耳を傾けている限り、有害な影響から守ってください。預言者エマニュエル・マカンディフは、霊的な感受性が、通常の観察では見逃してしまうようなことを察知するのに役立つと教えています。神に寄り添うほど、不健全な影響を認識しやすくなります。

閉会の祈り

毎日の告白

私は愛と識別力をもって歩み、聖霊は私の周りのあらゆる有害な影響を認識するのを助けてくださいます。

閉会の祈り

天の父よ、あなたの御許で生きる知恵と識別力をお与えください。世間知らずにならずに愛を絶やさないようにお助けください。そして、あらゆる破壊的な影響から私をお守りください。イエスの御名によってお祈りいたします。アーメン。

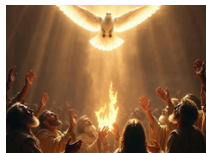
教会における偽信者や偽会員の兆候

マタイによる福音書 7:16

「あなたがたは、彼らの行いによって彼らを見分けるでしょう。」



教会生活に熱心に取り組んでいるように見える人すべてが、真にキリストに身を委ねているとは限りません。中には、表面的には教会活動に参加していても、内面では真理、聖さ、そして真の変革から切り離されたままの人もいます。リバイバルには誠実さが求められます。だからこそ、信者は識別力を持つ必要があるのです。目標はすべての人を疑うことではなく、見かけよりも実りが大切であることを理解することです。リバイバルした教会は、真理が力強くあり続けるために、偽りを見抜く必要があります。



偽会員の兆候を理解する

1. 見かけ倒しの実りは警告サイン 教会の言葉を知っていても、悔い改め、謙遜、愛、従順といった実りが欠けている人もいます。イエスは、人はその主張ではなく、実によって見分けられると言った。クリス牧師は、キリスト教は言葉だけでなく、生活の中で表現されなければならないと教えている。リバイバルは真実性を高め、偽りを暴く。
2. 偽信者はしばしば罪の自覚と矯正に抵抗する 偽信者の一般的な兆候の一つは、悔い改めに抵抗することです。チャールズ・フィニーのリバイバル運動は、神の罪を自覚させる臨在によって中立を保つことが難しくなったため、人々の心の内を露わにしました。真の信者はつまづくことはあっても、矯正可能です。偽信者は、変革に抵抗しながら、しばしば自分のイメージを守ろうとします。
3. 分裂、陰口、あるいは隠れた混乱を引き起こす可能性がある 偽りの信者はしばしば不健全な雰囲気をもたらします。彼らは教会を築くどころか、信頼を弱め、混乱を生み出します。キャスリン・クールマンは、隠れた争いや悪霊によって神の働きが妨げられる可能性があることを理解していました。信仰が新たにされた信者は、誰かの存在が霊的な一致を築くのか、それとも損なうのかに注意を払うべきです。
4. 彼らは清らかさよりも地位を愛する 偽りの信者の中には、神への真の献身なしに、認知、影響力、あるいは指導者との親密さを求める者がいる。ラインハルト・ボンケは、政治的な主張ではなく、魂とキリストに焦点を当て続けた。偽りの人々は、聖さや奉仕よりも、外見、近さ、地位に関心を持つことが多い。
5. 聖霊は偽りを明らかにする助けとなる 信者は、自然観察だけに頼る必要はありません。聖霊は識別力を与えてくださいます。預言者ウエバート・エンジェルは、霊的な知覚は、信者が外見の裏に隠されたものを認識するのに役立つと教えています。祈りを捧げ、御言葉に深く根ざすほど、何が真実で何がそうでないかを見分けることが容易になります。

閉会の祈り

毎日の告白

私は識別力と誠実さをもって歩み、真理をその実によって見分ける。

閉会の祈り

天の父よ、私があなたの御前で誠実に歩み、何が真実で何が偽りかを識別できるようにお助けください。私を真実で謙遜な者とし、あなたの御霊と調和させてください。イエスの御名によってお祈りします。アーメン。

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

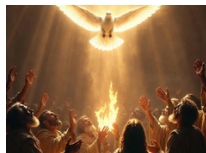
8月30日

周囲のスピリチュアルな雰囲気 をコントロールする

箴言 18:21

「舌には生殺与奪の力がある…」

雰囲気は重要です。信者を取り巻く霊的な雰囲気は、神との歩みを強めたり弱めたりする可能性があります。環境は多くの外的要因によって形作られますが、信者はその中で無力ではありません。祈り、言葉、礼拝、聖さ、そして聖霊の臨在を通して、信者は周囲の霊的な雰囲気に影響を与えることができます。リバイバルは、神に沿うように意図的に守られ、形作られる雰囲気の中でしばしば起こります。



精神的な雰囲気をコントロールする方法を理解する

1. 言葉は雰囲気作りに役立つ 言葉は空虚なものではありません。言葉は生か死か、信仰か恐怖か、希望か落胆かを発します。クリス牧師は、口が周囲の環境を形作るのに役立つと教えています。信者が常に敗北、否定的なこと、不信仰を語るなら、乾いた雰囲気を作り出すことになります。しかし、命、信仰、真実、そして復興を語るなら、雰囲気は変わり始めます。
2. 祈りは目に見えない状況を変える 祈りは祈る人だけでなく、霊的な状況にも影響を与えます。チャ・ヨンギ博士は、祈りは神が働かれる環境を作り出すと教えました。多くのリバイバリストは、目に見える突破口が現れる前に、まず目に見えない状況が変わらなければならないことを理解していました。祈りは、かつて混乱が支配していた場所に神の秩序を招き入れます。
3. 礼拝と賛美が霊的な雰囲気を変える 礼拝は神に注目を集め、神の臨在を中心とした雰囲気を再構築するのに役立ちます。ジーン・メジャー・シニアが教えたように、賛美は神が成し遂げたことに基づくものであり、礼拝は神との出会いに基づくものです。どちらも霊的な環境を形作る力を持っています。キャスリン・クールマンの集会は、礼拝が真摯で臨在中心であったため、しばしば強い雰囲気を醸し出していました。
4. 清らかさと従順さが雰囲気を守る 信者は、不注意な生活を送っている、敬虔な雰囲気を作り出すことはできません。個人の聖潔さが重要です。スミス・ウィグルズワースは、霊的な権威と雰囲気が結びついていることを理解していたため、自分の霊を注意深く守りました。もしあなたの私生活が汚れているなら、あなたの周りの雰囲気は霊的に強くあり続けることが難しくなるでしょう。
5. 聖霊は意図的な霊的管理に応答する 信者は、家庭、人間関係、教会、そして私生活における雰囲気の管理者であることを自覚しなければなりません。預言者エマニュエル・マカンディフは、信者が周囲のものを意図的に守るとき、霊的な感受性が高まると教えています。雰囲気が守られている場所では、リバイバルはより容易に成長します。

閉会の祈り

毎日の告白

私は祈り、真理、礼拝、そして聖霊の臨在を通して、周囲の雰囲気を形作ります。

閉会の祈り

天の父よ、私が周囲の雰囲気をうまく管理できるようお助けください。私の言葉、祈り、礼拝、そして従順が、あなたの臨在が歓迎され、あなたのリバイバルが育まれるような環境を作り出すことができますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

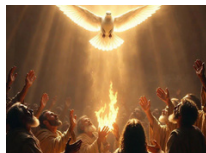
感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

家庭での霊的復興への呼びかけ

ヨシュア記 24:15

「しかし、私と私の家族は主にお仕えます。」

リバイバルは教会での礼拝や集会だけに限定されるべきではありません。リバイバルが最も重要な場所の一つは家庭です。リバイバルされた家庭は、祈り、平和、真理、礼拝、そして霊的な影響力に満ちた場所となります。多くの信者は教会でのリバイバルを望みながら、自分の家庭の霊的な状態を軽視しがちです。しかし、リバイバルが真に神からのものであるならば、それは家族生活、会話、習慣、優先順位、そして家庭の雰囲気に影響を与えるはずです。家庭は神の臨在の力強い中心地となり得るのです。



家庭でリバイバルを呼び起こす方法を理解する

1. 家庭におけるリバイバルは、個人の情熱から始まる 家庭にリバイバルをもたらす第一歩は、あなた自身の心の中でリバイバルの炎を燃え上がらせることです。心に宿っていないものを世に出すことはできません。ジョン・ノックス、チャールズ・フィニー、そして多くのリバイバリストたちは、その影響力が外に広がる前に、まず心の中で情熱の炎を燃やしていました。もしあなたの個人的な生活が冷え切っていたら、家庭にリバイバルの雰囲気を作り出すのは難しいでしょう。家庭におけるリバイバルは、多くの場合、一人の情熱的な信者から始まります。
2. 家庭は祈りと御言葉に捧げられるべきである 信仰が回復した家庭は、善意だけでは築けません。霊的な習慣の上に築かれる必要があります。家族での祈り、聖書朗読、敬虔な会話、そして意図的な礼拝の時間は、家庭を真理に基づいて確立するのに役立ちます。クリス牧師は、家庭は御言葉が権威を持つ場所でない限りならないと教えています。神の御言葉が尊ばれる場所では、信仰の回復はより持続可能になります。
3. 家庭内の霊的な雰囲気は守らなければならない 家庭に入るものは重要です。音楽、会話、メディア、そして家庭内の習慣はすべて、家庭の雰囲気を作りります。チョ・ヨンギ博士は、神の臨在がそこに宿るためには、祈りと霊的な秩序が環境を形作らなければならないことを理解していました。家庭が常に混乱、肉欲、そして否定的な感情に満ちているなら、リバイバルは力強くあり続けることが難しくなるでしょう。
4. 家庭におけるリバイバルにはリーダーシップと意図的な行動が必要 誰かが責任を持ってリーダーシップを発揮しなければなりません。ヨシュアは「私と私の家は主にお仕えます」と宣言しました。このようなリーダーシップは不可欠です。預言者ウエバート・エンジェルは、意図的に導かれていないものは漂流してしまうと教えています。家庭におけるリバイバルには、誰かが立ち上がり、祈り、宣言し、一貫して神に向かう雰囲気を作り出すことが必要です。
5. 信仰が蘇った家庭は、他者への証しとなる 神が家庭を蘇らせる時、それは家族だけでなく、訪問者、隣人、そして未来の世代にも影響を及ぼします。ラインハルト・ボンケは世界的な重荷を背負っていましたが、信仰の蘇りはしばしば家庭から始まり、その後国へと広がっていきます。平和、祈り、真理、そして神の臨在に満ちた家は、世界への光となります。信仰が蘇った家庭を通して神が成し遂げられることを、決して過小評価してはなりません。

閉会の祈り

毎日の告白

私の家は主のものであり、その中のあらゆる部屋、あらゆる人間関係、あらゆる雰囲気に霊的な復興が満ち溢れている。

閉会の祈り

天の父よ、私の家庭に霊的な復興が訪れるよう祈ります。あなたの臨在がこの家を満たしてください。祈り、平和、真理、そして礼拝がこの家に根付いてください。あなたの栄光のために、この家族一人ひとりを救い、癒し、回復させ、目覚めさせてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

私たちの宣教活動について



当社のロゴに描かれてい
スピリット・フレイムズ・グローバルに
おいて、鷲は私たちの宣教活動のビジョ
ンと預言的な洞察力を象徴しています。

スピリット・フレイムズ・グローバルでは、情熱と恐れを知らぬ心で神の王国を前進させ、イエス・キリストのために世界を征服することを使命としています。揺るぎない信仰をもって、福音の変革力で人々の心に火をつけ、一人ひとりが神から与えられた使命を全うできるよう力を与え、地域社会が愛と慈しみの器となるよう鼓舞することを目指しています。卓越性を絶え間なく追求し、祈りによる執り成しを行い、真理への揺るぎない献身を通して、弟子を育成し、人々の人生を変革し、イエスの御名に栄光をもたらす世界的なバイブルを到来させることに尽力しています。

私たちのビジョンは、イエス・キリストの愛と力によって世界が完全に変革されることです。私たちは、すべての国が礼拝で一つになり、すべての心が主の臨在の炎で燃え上がる光景を思い描いています。戦略的なパートナーシップ、影響力のある伝道活動、そしてダイナミックな弟子育成プログラムを通して、私たちは希望、愛、そして救いのメッセージを地球の隅々まで恐れることなく伝える、大胆で情熱的な信者の世代を育て上げることを目指しています。私たちは、一人ひとりの魂をイエス・キリストのために征服することで、地域社会が活性化され、家族が回復し、人生が永遠に変わる光景を思い描いています。



・スピリットフレイムズ グローバル・

「先駆者たち」

私たちのビジョン

私たちは、スピリット・フレイムズ・グローバルを、世界への輝かしい証しとなる存在として思い描いています。それは、しるし、不思議、奇跡、そして癒しが日常文化の一部となる共同体です。キリストの根源的な愛と力が、地球上のあらゆる場所で人々の生活に触れること。私たちと出会うすべての人々が、イエスが生きておられ、活動しておられ、再び来られることを知って去っていくこと。感謝と愛をもって、私たちは勝利者以上の存在として前進し、キリストを明らかにし、人々の人生を変え、地の果てまで神の王国を広げていきます。

私たちのモットー

感謝と愛を込めて 私たちは征服者以上の存在です スピリット・フレイムズ・グローバル

私たちの使命

日曜日だけでなく、あらゆる瞬間にキリストを体現し、日々の生活の中にキリストの存在を織り込む。私たちはキリストの力、愛、癒しの中を歩み、イエスが生きておられることを知っているからこそ、信仰をもって前進する。規則に縛られるのではなく、キリストとの関係の中で、私たちは真実で、活気に満ち、変革をもたらすキリスト教を分かち合う。

銀行口座情報

BSB: 085-928 | 口座番号: 50-448-4459

「国境なき教会」

ロゴを分析する

円形の火

鷲を取り囲む円形の炎は地球を象徴しており、宣教活動を通して神が世界中に働きかけていることを表している。

イーグル

鷲は預言者の働きにおける力強い象徴であり、ビジョン、力強さ、そして神の権威を象徴している。



Spirit Flames
Global

炎

これらの炎は神の霊を体現しており、明るく燃え上がり、諸国に広がり、光と変革をもたらす。

「スピリット・フレイムズ・グローバル」は私たちのミニストリーの名前です。

鷲 - 省庁のシンボル

2021年、神の人は、その働きが鷲のように高く舞い上がり、預言の領域でより高みへと昇り、聖霊の働きと共に流れていくという、深いビジョンを受けた。